

生活文化スポーツ局 3 年間のアクションプラン（事業実施計画）取組状況

戦略番号+プロジェクト番号	プロジェクト名	取組名	再掲	年次計画・実績、課題及び方向性					
				2021年度	2022年度		2023年度	2024年度	2025年度
				実績（年度末）	計画	実績（年度末）	計画	計画	計画
戦略1：子供の笑顔のための戦略									
1-1	妊娠・出産・子育て全力応援プロジェクト	私立高等学校等における授業料支援等	再掲	-	支援等の実施	私立高等学校等における授業料の一部を支援、私立高等学校等の入学支度金の無利息貸出を行う学校に対して貸出原資を貸付け、特別支援教育を行う私立幼稚園等の運営費の一部を支援	支援等の実施、新たに私立中学校授業料支援を開始	支援等の実施	支援等の実施
1-1	妊娠・出産・子育て全力応援プロジェクト	安全対策事業（安全対策プラットフォーム構築支援）	-	-	プラットフォーム構築支援	子供の安全に配慮した優れた製品等に関する有益な情報の収集・発信等を行う、民間主体による消費者・事業者がつながるプラットフォームの構築を支援	運用状況の確認、必要に応じて運用の見直しの支援	運用状況の確認、必要に応じて運用の見直しの支援	-
1-4	組織横断の推進チームによるリーディングプロジェクト	日本語を母語としない子供への支援	再掲	-	-	-	多文化キッズコーディネーターを配置する区市町村を支援	多文化キッズコーディネーターを配置する区市町村を支援	多文化キッズコーディネーターを配置する区市町村を支援
1-6	家事・育児負担軽減プロジェクト	男性の家事・育児参画促進セミナー等の実施	再掲	-	セミナー、講座の実施	働く女性を対象とする講演会や、ライフ・ワーク・バランス実現を考えるセミナー等を開催するほか、区市町村と連携し、住民向けの講座を実施	セミナー、講座の実施	セミナー、講座の実施	セミナー、講座の実施
1-6	家事・育児負担軽減プロジェクト	男性の家事・育児参画に向けたマインドチェンジプロジェクト	再掲	専用サイトの設置、CM動画やSNSによる広告展開、パバズ・スタイル等による普及啓発	CM動画やSNSによる広告展開、パバズ・スタイル等による普及啓発	男性の家事・育児参画の促進に向けて、Webサイト「TEAM家事・育児」等によるマインドチェンジプロジェクトを展開	「TEAM家事・育児」等による普及啓発、LINEスタンプを活用した男性の家事・育児参画の促進	「TEAM家事・育児」等による普及啓発	「TEAM家事・育児」等による普及啓発
1-7	結婚全力応援プロジェクト	結婚支援ポータルサイト運営	-	サイト改修やリニューアルを含むコンテンツの充実・総合的な情報発信	コンテンツ等の充実・総合的な情報発信	結婚支援ポータルサイト「TOKYOふたりSTORY」等におけるコンテンツ等の充実・結婚に関する総合的な情報発信	コンテンツ等の充実・総合的な情報発信	コンテンツ等の充実・総合的な情報発信	コンテンツ等の充実・総合的な情報発信
1-7	結婚全力応援プロジェクト	気運醸成イベント	-	結婚応援オンラインイベント2回開催	年1回程度開催	結婚応援イベント1回開催	年1回程度開催	年1回程度開催	年1回程度開催
1-7	結婚全力応援プロジェクト	ライフデザイン構築支援	-	大学、一般公募など10講座を実施	13講座実施 メニューの拡充・再構築	大学、一般公募など13講座を実施	セミナー等のメニューの拡充・再構築、講座実施、ライフデザインシミュレーションプログラム開発	セミナー等のメニューの拡充・再構築、講座実施、ライフデザインシミュレーションプログラム運用	セミナー等のメニューの拡充・再構築、講座実施、ライフデザインシミュレーションプログラム運用
1-7	結婚全力応援プロジェクト	結婚応援パスポート事業	-	パスポート利用者（7,516組）及び協賛店舗（868店）	パスポート利用者及び協賛店舗の拡大、協賛企業と連携した気運醸成キャンペーンの実施	パスポート利用者（14,111組）及び協賛店舗（937店）	パスポート利用者及び協賛店舗の拡大、協賛企業と連携した気運醸成キャンペーンの実施	パスポート利用者及び協賛店舗の拡大、協賛企業と連携した気運醸成キャンペーンの実施	パスポート利用者及び協賛店舗の拡大、協賛企業と連携した気運醸成キャンペーンの実施
1-7	結婚全力応援プロジェクト	結婚支援マッチング事業（結婚相談所機能）	-	-	-	-	AIマッチングや都有施設を活用した交流イベントの実施、区市町村の取組支援	AIマッチングや都有施設を活用した交流イベントの実施、区市町村の取組支援	AIマッチングや都有施設を活用した交流イベントの実施、区市町村の取組支援
1-7	結婚全力応援プロジェクト	マッチングアプリにかかる消費者被害への対策	再掲	-	-	-	マッチングアプリ利用に関する注意喚起・相談対応の強化、消費者被害への対応強化	マッチングアプリ利用に関する注意喚起・相談対応の強化、消費者被害への対応強化	マッチングアプリ利用に関する注意喚起・相談対応の強化、消費者被害への対応強化
戦略2：子供の「伸びる・育つ」応援戦略									
2-1	新たな「東京型教育モデル」推進プロジェクト	私立学校におけるデジタル教育環境整備	-	-	経費を補助	端末整備や保護者の端末購入費用の負担軽減等に取り組む私立学校に対して経費を補助	経費を補助	経費を補助	経費を補助
2-1	新たな「東京型教育モデル」推進プロジェクト	体験活動の充実（私立学校分）	-	-	-	-	チームビルディング系の体験や他者理解・共生社会を育む体験等、各学校における体験活動の機会を提供	継続実施	継続実施
2-4	「GLOBAL Student」プロジェクト	海外留学支援 ※都支援による留学支援	-	66人	1,250人	都立・私立高校、都立産技高専、都立大で、生徒・学生の海外派遣に関する支援の実施 1,173人	1,461人	1,443人	1,345人
2-4	「GLOBAL Student」プロジェクト	私立高等学校海外留学推進補助等	-	-	補助等の実施	私立高等学校海外留学推進補助、私立学校外国語指導助手活用事業費補助、私立高等学校外部検定試験料補助、私立学校教員海外派遣研修事業費補助を実施	補助等の実施	補助等の実施	補助等の実施
2-5	学校や社会全体で子供を支えるプロジェクト	ネット・ケータイルヘルプデスクの運営・活用	-	インターネットやスマートフォンに関するトラブル相談窓口「こたエール」を運営、トラブル事例や対応策について情報提供を実施、インターネット広告を配信（相談件数：2,136件）	「こたエール」の運営、情報提供、広告配信	インターネットやスマートフォンに関するトラブル相談窓口「こたエール」を運営、トラブル事例や対応策について情報提供を実施、インターネット広告を配信（相談件数：1,660件）	「こたエール」の運営・チャットボットの導入、情報提供、広告配信	「こたエール」の運営、情報提供、広告配信	「こたエール」の運営、情報提供、広告配信
2-5	学校や社会全体で子供を支えるプロジェクト	若者総合相談センター「若ナビα」の運営	再掲	相談事業の実施及び認知度向上のための広報事業の推進、オンライン相談開始	相談事業の実施及び認知度向上のための広報事業の推進、受付時間延長、利用者満足測定、若者向けオンライン調査を実施	幅広い分野にまたがる若者の問題に関する相談を受け付け、適切な地域支援につなげるとともに、新たに相談受付時間の延長や、利用者満足度の測定等により、相談者にとって利用しやすい環境の整備を推進	・相談事業の実施及び認知度向上のための広報事業の推進 ・オンライン相談実施 ・AI等を活用した相談ツールを導入するなど、若者のニーズを捉えた相談体制の充実・強化	・相談事業の実施及び認知度向上のための広報事業の推進 ・オンライン相談実施 ・若者のニーズを捉えた相談体制の充実・強化	・相談事業の実施及び認知度向上のための広報事業の推進 ・オンライン相談実施 ・若者のニーズを捉えた相談体制の充実・強化
2-5	学校や社会全体で子供を支えるプロジェクト	私立高等学校等における授業料支援等	-	-	支援等の実施	私立高等学校等における授業料の一部を支援、私立高等学校等の入学支度金の無利息貸出を行う学校に対して貸出原資を貸付け、特別支援教育を行う私立幼稚園等の運営費の一部を支援	支援等の実施、新たに私立中学校授業料支援を開始	支援等の実施	支援等の実施
戦略3：女性の活躍推進戦略									

生活文化スポーツ局 3 年間のアクションプラン（事業実施計画）取組状況

戦略番号+プロジェクト番号	プロジェクト名	取組名	再掲	年次計画・実績、課題及び方向性					
				2021年度	2022年度		2023年度	2024年度	2025年度
				実績（年度末）	計画	実績（年度末）	計画	計画	計画
3-1	女性の希望に応じた生き方・働き方サポートプロジェクト	キャリアデザインのためのeラーニングコンテンツ		コンテンツの更新、普及啓発広報の実施	利活用状況を踏まえたコンテンツの更新、教育機関を通じた広報展開	就業前の若者に対し、キャリアデザインを考えるきっかけとなるコンテンツを提供、利活用状況を踏まえたコンテンツの更新や、教育機関を通じた広報展開を実施	利活用状況を踏まえたコンテンツの更新、教育機関を通じた広報展開	利活用状況を踏まえたコンテンツの更新、教育機関を通じた広報展開	利活用状況を踏まえたコンテンツの更新、教育機関を通じた広報展開
3-1	女性の希望に応じた生き方・働き方サポートプロジェクト	地域における女性活躍の推進	-		紹介動画の制作、普及啓発	地域で活躍する女性の活動紹介動画を制作し、普及啓発を実施	紹介動画の制作、普及啓発	紹介動画の制作、普及啓発	紹介動画の制作、普及啓発
3-1	女性の希望に応じた生き方・働き方サポートプロジェクト	T O K Y Oメンターカフェ		サイトの運用・P R、メンターの拡充	サイトの運用、利用状況を踏まえ改善（メンターの拡充等）	女性がネット上で気軽に様々な悩みや不安を相談できる場としてT O K Y Oメンターカフェを実施するとともに、利用状況を踏まえメンターを拡充	サイトの運用、利用状況を踏まえメンターを拡充	サイトの運用、利用状況を踏まえメンターを拡充	サイトの運用、利用状況を踏まえメンターを拡充
3-1	女性の希望に応じた生き方・働き方サポートプロジェクト	配偶者暴力相談支援センター整備促進		区市町村へのアウトリーチ活動と出前講座の実施	区市町村へのアウトリーチ活動と出前講座の実施	東京ウィメンズプラザにおける相談支援、区市町村へのアウトリーチ活動・出前講座等を実施	東京ウィメンズプラザにおける相談支援、区市町村へのアウトリーチ活動・出前講座等を実施	東京ウィメンズプラザにおける相談支援、区市町村へのアウトリーチ活動・出前講座等を実施	東京ウィメンズプラザにおける相談支援、区市町村へのアウトリーチ活動・出前講座等を実施
3-1	女性の希望に応じた生き方・働き方サポートプロジェクト	包括的な被害者支援体制の構築	-		国の加害者更生プログラムの試行実施に参加	・地域における配偶者暴力被害者等支援のための民間シェルター等の先駆的な取組を支援 ・国の配偶者暴力加害者プログラムの都における試行実施を踏まえ、都としてプログラムを実施	・民間シェルター等の先駆的な取組を支援 ・民間シェルター等の先駆的な取組を支援 ・配偶者暴力加害者プログラムを実施	・民間シェルター等の先駆的な取組を支援 ・配偶者暴力加害者プログラムを実施	・民間シェルター等の先駆的な取組を支援 ・配偶者暴力加害者プログラムを実施
3-1	女性の希望に応じた生き方・働き方サポートプロジェクト	女性に対する犯罪防止対策	再掲	-	リーフレットの作成・配布、講習会の開催	ストーカー、D V 事案等への対処方法や相談窓口に関するリーフレットを作成・配布、ストーカー、痴漢、盗撮等の犯罪被害防止を目的とした講習会を開催	リーフレットの作成・配布、講習会の開催、現場に居合わせた人の行動変容を促す啓発活動の実施	リーフレットの作成・配布、講習会の開催、現場に居合わせた人の行動変容を促す啓発活動の実施	リーフレットの作成・配布、講習会の開催、現場に居合わせた人の行動変容を促す啓発活動の実施
3-1	女性の希望に応じた生き方・働き方サポートプロジェクト	痴漢撲滅プロジェクトの実施	再掲	-			民間事業者との協働によるムーブメント創出や、痴漢撲滅キャンペーンの展開等を実施	民間事業者との協働によるムーブメント創出や、痴漢撲滅キャンペーンの展開等を実施	民間事業者との協働によるムーブメント創出や、痴漢撲滅キャンペーンの展開等を実施
3-1	女性の希望に応じた生き方・働き方サポートプロジェクト	社会のあらゆる主体と連携した強力なムーブメントを展開	-		経済団体や民間企業、プロスポーツチーム等、多様な主体と連携した取組を推進し、ムーブメントを展開	経済団体や民間企業、プロスポーツチーム等、多様な主体と連携した取組を推進し、女子中高生向けのオフィスツアーやプロスポーツチームの試合会場での男性の家事・育児参画に向けた普及啓発イベントを実施	民間企業、プロスポーツチーム等、多様な主体と連携した取組を推進し、女性活躍の推進や男性の家事・育児参画に向けたムーブメントを展開。新たに、デジタル分野等の企業と連携し、女子中高生を対象とした職場体験ツアーを実施	民間企業、プロスポーツチーム等、多様な主体と連携した取組を推進し、女性活躍の推進や男性の家事・育児参画に向けたムーブメントを展開。デジタル分野等の企業と連携し、女子中高生を対象とした職場体験ツアーを実施	民間企業、プロスポーツチーム等、多様な主体と連携した取組を推進し、女性活躍の推進や男性の家事・育児参画に向けたムーブメントを展開。デジタル分野等の企業と連携し、女子中高生を対象とした職場体験ツアーを実施
3-1	女性の希望に応じた生き方・働き方サポートプロジェクト	東京都女性活躍推進大賞		賞の贈呈（9団体）、好事例の普及啓発	賞の贈呈、好事例の普及啓発	女性の活躍推進に取り組む企業・団体、個人の優れた取組を表彰し、賞を贈呈（11団体）するとともに、好事例の普及啓発を実施	賞の贈呈、好事例の普及啓発	賞の贈呈、好事例の普及啓発	賞の贈呈、好事例の普及啓発
3-1	女性の希望に応じた生き方・働き方サポートプロジェクト	女性が輝くT O K Y O 懇話会		新型コロナウイルス感染拡大により開催見送り	年1回程度開催	女性活躍分野の推進に向けて企業のトップなどのゲストを交えたシンポジウムを1回開催	年1回程度開催	年1回程度開催	年1回程度開催
3-1	女性の希望に応じた生き方・働き方サポートプロジェクト	男性の家事・育児参画促進セミナー等の実施	-		セミナー、講座の実施	働く女性を対象とする講演会や、ライフ・ワーク・バランス実現を考えるセミナー等を開催するほか、区市町村と連携し、住民向けの講座を実施	セミナー、講座の実施	セミナー、講座の実施	セミナー、講座の実施
3-1	女性の希望に応じた生き方・働き方サポートプロジェクト	男性の家事・育児参画に向けたマインドチェンジプロジェクト		専用サイトの設置、CM動画やSNSによる広告展開、パバズ・スタイル等による普及啓発	CM動画やSNSによる広告展開、パバズ・スタイル等による普及啓発	男性の家事・育児参画の促進に向けて、Webサイト「TEAM家事・育児」等によるマインドチェンジプロジェクトを展開	「TEAM家事・育児」等による普及啓発、LINEスタンプを活用した男性の家事・育児参画の促進	「TEAM家事・育児」等による普及啓発	「TEAM家事・育児」等による普及啓発
3-2	女性活躍に向けた社会のマインドチェンジプロジェクト	社会のあらゆる主体と連携した強力なムーブメントを展開	再掲	-	経済団体や民間企業、プロスポーツチーム等、多様な主体と連携した取組を推進し、ムーブメントを展開	経済団体や民間企業、プロスポーツチーム等、多様な主体と連携した取組を推進し、女子中高生向けのオフィスツアーやプロスポーツチームの試合会場での男性の家事・育児参画に向けた普及啓発イベントを実施	民間企業、プロスポーツチーム等、多様な主体と連携した取組を推進し、女性活躍の推進や男性の家事・育児参画に向けたムーブメントを展開。新たに、デジタル分野等の企業と連携し、女子中高生を対象とした職場体験ツアーを実施	民間企業、プロスポーツチーム等、多様な主体と連携した取組を推進し、女性活躍の推進や男性の家事・育児参画に向けたムーブメントを展開。デジタル分野等の企業と連携し、女子中高生を対象とした職場体験ツアーを実施	民間企業、プロスポーツチーム等、多様な主体と連携した取組を推進し、女性活躍の推進や男性の家事・育児参画に向けたムーブメントを展開。デジタル分野等の企業と連携し、女子中高生を対象とした職場体験ツアーを実施
3-2	女性活躍に向けた社会のマインドチェンジプロジェクト	東京都女性活躍推進大賞	再掲	賞の贈呈（9団体）、好事例の普及啓発	賞の贈呈、好事例の普及啓発	女性の活躍推進に取り組む企業・団体、個人の優れた取組を表彰し、賞を贈呈（11団体）するとともに、好事例の普及啓発を実施	賞の贈呈、好事例の普及啓発	賞の贈呈、好事例の普及啓発	賞の贈呈、好事例の普及啓発
3-2	女性活躍に向けた社会のマインドチェンジプロジェクト	男性の家事・育児参画に向けたマインドチェンジプロジェクト	再掲	専用サイトの設置、CM動画やSNSによる広告展開、パバズ・スタイル等による普及啓発	CM動画やSNSによる広告展開、パバズ・スタイル等による普及啓発	男性の家事・育児参画の促進に向けて、Webサイト「TEAM家事・育児」等によるマインドチェンジプロジェクトを展開	「TEAM家事・育児」等による普及啓発、LINEスタンプを活用した男性の家事・育児参画の促進	「TEAM家事・育児」等による普及啓発	「TEAM家事・育児」等による普及啓発
3-2	女性活躍に向けた社会のマインドチェンジプロジェクト	女性が輝くT O K Y O 懇話会	再掲	新型コロナウイルス感染拡大により開催見送り	年1回程度開催	女性活躍分野の推進に向けて企業のトップなどのゲストを交えたシンポジウムを1回開催	年1回程度開催	年1回程度開催	年1回程度開催
3-2	女性活躍に向けた社会のマインドチェンジプロジェクト	男性の家事・育児参画促進セミナー等の実施	再掲	-	セミナー、講座の実施	働く女性を対象とする講演会や、ライフ・ワーク・バランス実現を考えるセミナー等を開催するほか、区市町村と連携し、住民向けの講座を実施	セミナー、講座の実施	セミナー、講座の実施	セミナー、講座の実施

生活文化スポーツ局 3 年間のアクションプラン（事業実施計画）取組状況

戦略番号+プロジェクト番号	プロジェクト名	取組名	再掲	年次計画・実績、課題及び方向性					
				2021年度	2022年度		2023年度	2024年度	2025年度
				実績（年度末）	計画	実績（年度末）	計画	計画	計画
3-2	女性活躍に向けた社会のマインドチェンジプロジェクト	キャリアデザインのためのeラーニングコンテンツ	再掲	コンテンツの更新、普及啓発広報の実施	利活用状況を踏まえたコンテンツの更新、教育機関を通じた広報展開	就業前の若者に対し、キャリアデザインを考えるきっかけとなるコンテンツを提供、利活用状況を踏まえたコンテンツの更新や、教育機関を通じた広報展開を実施	利活用状況を踏まえたコンテンツの更新、教育機関を通じた広報展開	利活用状況を踏まえたコンテンツの更新、教育機関を通じた広報展開	利活用状況を踏まえたコンテンツの更新、教育機関を通じた広報展開
3-2	女性活躍に向けた社会のマインドチェンジプロジェクト	学校や家庭、地域社会等における性別による「無意識の思い込み」への取組	-	啓発動画等による普及啓発を実施、実態調査	家庭や教育機関等への働きかけを通じて、性別役割分担意識の解消や無意識の思い込みに関する啓発を実施した。教育機関と連携した実態調査を実施し、3月末に結果を公表。	<ul style="list-style-type: none"> 啓発動画等による普及啓発を実施 進路選択期にある高校生を対象とした実態調査の実施 教育機関と連携した実態調査を踏まえた啓発活動の実施 教育的側面を持つテーマパークと連携した親子参加型職業観拡大事業の実施 都庁管理職向けアンコンシャス・バイアス研修の実施 	実態調査を踏まえた事業の展開、親子参加型職業観拡大事業による普及啓発、都庁管理職向けアンコンシャス・バイアス研修の実施	実態調査を踏まえた事業の展開、親子参加型職業観拡大事業による普及啓発、都庁管理職向けアンコンシャス・バイアス研修の実施	
3-3	家事・育児負担軽減プロジェクト	男性の家事・育児参画促進セミナー等の実施	再掲	-	セミナー、講座の実施	働く女性を対象とする講演会や、ライフ・ワーク・バランス実現を考えるセミナー等を開催するほか、区市町村と連携し、住民向けの講座を実施	セミナー、講座の実施	セミナー、講座の実施	セミナー、講座の実施
3-3	家事・育児負担軽減プロジェクト	男性の家事・育児参画に向けたマインドチェンジプロジェクト	再掲	専用サイトの設置、CM動画やSNSによる広告展開、パバズ・スタイル等による普及啓発	CM動画やSNSによる広告展開、パバズ・スタイル等による普及啓発	男性の家事・育児参画の促進に向けて、Webサイト「TEAM家事・育児」等によるマインドチェンジプロジェクトを展開	「TEAM家事・育児」等による普及啓発、LINEスタンプを活用した男性の家事・育児参画の促進	「TEAM家事・育児」等による普及啓発	「TEAM家事・育児」等による普及啓発
3-4	ライフプラン等を考える教育	キャリアデザインのためのeラーニングコンテンツ	再掲	コンテンツの更新、普及啓発広報の実施	利活用状況を踏まえたコンテンツの更新、教育機関を通じた広報展開	就業前の若者に対し、キャリアデザインを考えるきっかけとなるコンテンツを提供、利活用状況を踏まえたコンテンツの更新や、教育機関を通じた広報展開を実施	利活用状況を踏まえたコンテンツの更新、教育機関を通じた広報展開	利活用状況を踏まえたコンテンツの更新、教育機関を通じた広報展開	利活用状況を踏まえたコンテンツの更新、教育機関を通じた広報展開
3-4	ライフプラン等を考える教育	学校や家庭、地域社会等における性別による「無意識の思い込み」への取組	再掲	-	啓発動画等による普及啓発を実施、実態調査	家庭や教育機関等への働きかけを通じて、性別役割分担意識の解消や無意識の思い込みに関する啓発を実施した。教育機関と連携した実態調査を実施し、3月末に結果を公表。	<ul style="list-style-type: none"> 啓発動画等による普及啓発を実施 進路選択期にある高校生を対象とした実態調査の実施 教育機関と連携した実態調査を踏まえた啓発活動の実施 教育的側面を持つテーマパークと連携した親子参加型職業観拡大事業の実施 都庁管理職向けアンコンシャス・バイアス研修の実施 	実態調査を踏まえた事業の展開、親子参加型職業観拡大事業による普及啓発、都庁管理職向けアンコンシャス・バイアス研修の実施	実態調査を踏まえた事業の展開、親子参加型職業観拡大事業による普及啓発、都庁管理職向けアンコンシャス・バイアス研修の実施
戦略4：長寿（Chōju）社会実現戦略									
4-3	シニアライフを輝かせるプロジェクト	東京都シニア・コミュニティ交流大会の開催	-	新型コロナウイルス感染症により中止	大会実施・検証	身近なコミュニティへの参加のきっかけづくりとして、シニア世代に趣味として親しまれている種目による交流大会『東京都シニア・コミュニティ交流大会』を開催 参加人数：延べ937名（都内全域） 内容：多摩地域2会場で5種目実施 種目：ダンススポーツ、囲碁・将棋、健康マージャン、カラオケ 会場：武蔵野の森総合スポーツプラザ、ルネこだいら（小平市民文化会館）	大会実施・検証	大会実施・検証	大会実施・検証
4-3	シニアライフを輝かせるプロジェクト	地域の底力発展事業助成	再掲	助成事業を実施（交付決定：522件）	町会・自治会の地域活動を推進	助成事業を実施（交付決定：580件）	町会・自治会の地域活動を推進	町会・自治会の地域活動を推進	町会・自治会の地域活動を推進
戦略6：ダイバーシティ・共生社会戦略									
6-1	インクルーシブシティ東京プロジェクト	外国人向け情報提供・相談支援体制の構築	再掲	東京都多言語相談ナビにおける遠隔通訳による通訳支援を実施（100件）	遠隔通訳による通訳支援を実施 行政機関、大学等が実施している通訳支援の実態調査	<ul style="list-style-type: none"> チャットボットを活用するとともに、多文化共生ポータルサイトをリニューアル 東京都多言語相談ナビを運営するとともに、遠隔通訳による通訳支援を実施 東京都多言語相談ナビにおいて、弁護士会等と連携し、解決困難な専門相談について、オンライン及び対面で多言語による相談を実施 行政機関等が実施する通訳支援の実態を調査 都域における外国人相談対応力の向上を図るため、都内外外国人相談窓口の相談員等が活用できるシステムの構築を検討 	<ul style="list-style-type: none"> チャットボットを活用するとともに、多文化共生ポータルサイトを運営 東京都多言語相談ナビを運営するとともに、遠隔通訳による通訳支援を実施 東京都多言語相談ナビにおいて、弁護士会等と連携し、解決困難な専門相談について、オンライン及び対面で多言語による相談を実施 実態調査を踏まえた通訳支援の充実 都内外外国人相談窓口の相談員等が活用できる相談支援システム（仮）の構築 	<ul style="list-style-type: none"> チャットボットを活用するとともに、多文化共生ポータルサイトを運営 東京都多言語相談ナビを運営するとともに、遠隔通訳による通訳支援を実施 東京都多言語相談ナビにおいて、弁護士会等と連携し、解決困難な専門相談について、オンライン及び対面で多言語による相談を実施 実態調査を踏まえた通訳支援の充実 相談支援システム（仮）の運用 	<ul style="list-style-type: none"> チャットボットを活用するとともに、多文化共生ポータルサイトを運営 東京都多言語相談ナビを運営するとともに、遠隔通訳による通訳支援を実施 東京都多言語相談ナビにおいて、弁護士会等と連携し、解決困難な専門相談について、オンライン及び対面で多言語による相談を実施 実態調査を踏まえた通訳支援の充実 相談支援システム（仮）の運用
6-1	インクルーシブシティ東京プロジェクト	地域日本語教育推進体制の整備	再掲	都内の日本語教室のデータベースを構築 「多文化共生社会に向けた地域における日本語教育推進の考え方」を整理・公表	区市町村、国際交流協会等の取組を財政的に支援する等体制整備を推進	区市町村、国際交流協会等の取組を財政的に支援するなどの体制整備を推進 「東京における「地域日本語教育の体制づくり」のあり方」をとりまとめ、区市町村等に対して、地域日本語の目標、目指すレベル、体制づくりに必要な要素等を示した。	<ul style="list-style-type: none"> 日本語教室のデータベースを活用し、各地域の日本語教室について情報発信を行うとともに、区市町村、国際交流協会等の取組を財政的に支援するなどの体制整備を推進 初めて日本語を学習する方等を対象としたオンライン教室のモデル実施を踏まえた事業を展開 日本語学習支援者のスキルアップ研修を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 日本語教室のデータベースを活用し、各地域の日本語教室について情報発信を行うとともに、区市町村、国際交流協会等の取組を財政的に支援するなどの体制整備を推進 初めて日本語を学習する方等を対象としたオンライン教室のモデル実施を踏まえた事業を展開 日本語学習支援者のスキルアップ研修を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 日本語教室のデータベースを活用し、各地域の日本語教室について情報発信を行うとともに、区市町村、国際交流協会等の取組を財政的に支援するなどの体制整備を推進 初めて日本語を学習する方等を対象としたオンライン教室のモデル実施を踏まえた事業を展開 日本語学習支援者のスキルアップ研修を実施

生活文化スポーツ局 3 年間のアクションプラン（事業実施計画）取組状況

戦略番号+プロジェクト番号	プロジェクト名	取組名	再掲	年次計画・実績、課題及び方向性					
				2021年度	2022年度		2023年度	2024年度	2025年度
				実績（年度末）	計画	実績（年度末）	計画	計画	計画
6-1	インクルーシブシティ東京プロジェクト	「やさしい日本語」普及啓発事業	再掲	区市町村等（1区3市、都立高校、社会福祉協議会他多数）に対する訪問・オンライン研修を実施するほか、リーフレットや専用WEBサイトによって各分野の取組事例や役立つツールを周知し、様々な主体と情報を共有するフォーラムを開催	区市町村への普及啓発 地域コミュニティへの普及啓発 民間企業への普及啓発 「やさしい日本語リーダー」育成	・区市町村や市内、都立施設・学校、社会福祉協議会他多数に対する訪問・オンライン研修を実施するほか、リーフレットやWEBサイトによって各分野の取組事例や役立つツールを周知し、様々な主体と情報を共有するフォーラムを開催 ・研修教材として活用できる動画の作成や、各主体において取組を牽引する「やさしい日本語リーダー」の養成研修を実施	・区市町村や地域のコミュニティ、民間企業等への普及啓発 ・「やさしい日本語リーダー」育成 ・「やさしい日本語」の活用に関するリーフレット等を作成するとともに、外国人対応に取り組み自治体や支援団体等の職員・スタッフ向けに用語集等のツールを作成	・区市町村や地域のコミュニティ、民間企業等への普及啓発 ・「やさしい日本語リーダー」育成 ・やさしい日本語を活用する際に役立つツール等を利用した取組の推進	・区市町村や地域のコミュニティ、民間企業等への普及啓発 ・「やさしい日本語リーダー」育成 ・やさしい日本語を活用する際に役立つツール等を利用した取組の推進
6-1	インクルーシブシティ東京プロジェクト	多文化共生に向けた人材育成・ネットワーク構築	再掲	-	・様々な主体との連携をコーディネートする人材を育成 ・国際化市民フォーラムを実施	・教育、医療など多岐にわたる分野の支援や様々な主体との連携をコーディネートする人材を育成 ・国際交流・協力T O K Y O 連絡会と協働し、国際化市民フォーラムを実施	・様々な主体との連携をコーディネートする人材を育成 ・国際化市民フォーラムを実施 ・多文化共生に関し地域のあらゆるステークホルダーが参加する中域ネットワーク（仮称）を構築	・様々な主体との連携をコーディネートする人材を育成 ・国際化市民フォーラムを実施 ・中域ネットワーク（仮称）を構築	・様々な主体との連携をコーディネートする人材を育成 ・国際化市民フォーラムを実施 ・中域ネットワーク（仮称）を構築
6-1	インクルーシブシティ東京プロジェクト	日本語を母語としない子供への支援	再掲	-	-	-	多文化キッズコーディネーターを配置する区市町村を支援	多文化キッズコーディネーターを配置する区市町村を支援	多文化キッズコーディネーターを配置する区市町村を支援
6-1	インクルーシブシティ東京プロジェクト	若者総合相談センター「若ナビ」の運営	再掲	相談事業の実施及び認知度向上のための広報事業の推進、オンライン相談開始	相談事業の実施及び認知度向上のための広報事業の推進、受付時間延長、利用者満足測定、若者向けオンライン調査を実施	幅広い分野にまたがる若者の問題に関する相談を受け付け、適切な地域支援につなげるとともに、新たに相談受付時間の延長や、利用者満足度の測定等により、相談者にとって利用しやすい環境の整備を推進	・相談事業の実施及び認知度向上のための広報事業の推進 ・オンライン相談実施 ・A I 等を活用した相談ツールを導入するなど、若者のニーズをとらえた相談体制の充実・強化	・相談事業の実施及び認知度向上のための広報事業の推進 ・オンライン相談実施 ・若者のニーズをとらえた相談体制の充実・強化	・相談事業の実施及び認知度向上のための広報事業の推進 ・オンライン相談実施 ・若者のニーズをとらえた相談体制の充実・強化
6-1	インクルーシブシティ東京プロジェクト	再犯防止推進体制の整備		東京都再犯防止推進協議会の運営	東京都再犯防止推進協議会の運営 再犯防止担当者連絡会の開催	東京都再犯防止推進協議会の運営 再犯防止担当者連絡会の開催	東京都再犯防止推進協議会の運営、再犯防止担当者連絡会の開催、再犯防止推進計画の改定	東京都再犯防止推進協議会の運営、再犯防止担当者連絡会の開催	東京都再犯防止推進協議会の運営、再犯防止担当者連絡会の開催
6-1	インクルーシブシティ東京プロジェクト	バラスポーツの国際大会の開催支援	再掲	1 大会支援	開催支援	幅広いバラスポーツの国際大会の開催を支援（4 大会）	幅広いバラスポーツの国際大会の開催を支援	幅広いバラスポーツの国際大会の開催を支援	幅広いバラスポーツの国際大会の開催を支援
6-1	インクルーシブシティ東京プロジェクト	バラスポーツ大会の中継（TOKYOバラスポーツチャンネル）	再掲	テレビ・専用W e b サイト等で3 大会を中継	コンテンツ充実	コンテンツを充実しつつ、都民のバラスポーツ大会観戦機会を提供（6 大会）	コンテンツを充実	コンテンツを充実	コンテンツを充実
6-1	インクルーシブシティ東京プロジェクト	スポーツイベント等の開催	再掲	新型コロナウイルスの感染症対策を徹底した上で、都民が気軽に参加・観覧できるスポーツイベントを実施	ウォーキングイベント、スポーツの日記念行事などをはじめとした都民が気軽に参加・観覧できるスポーツイベントを実施	ウォーキングイベント、スポーツの日記念行事などをはじめとした都民が気軽に参加・観覧できるスポーツイベントを実施	ウォーキングイベント、スポーツの日記念行事などをはじめとした都民が気軽に参加・観覧できるスポーツイベントを実施	ウォーキングイベント、スポーツの日記念行事などをはじめとした都民が気軽に参加・観覧できるスポーツイベントを実施	ウォーキングイベント、スポーツの日記念行事などをはじめとした都民が気軽に参加・観覧できるスポーツイベントを実施
6-1	インクルーシブシティ東京プロジェクト	バラスポーツ体験機会の創出	再掲	新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、「NO LIMITS CHALLENGE」をリアル及びオンラインで実施	身近な地域におけるバラスポーツの体験機会を創出	「バラスポーツ体験プログラム」計15会場実施	区市町村や大学など身近な地域においてバラスポーツの体験機会を創出	区市町村や大学など身近な地域においてバラスポーツの体験機会を創出	区市町村や大学など身近な地域においてバラスポーツの体験機会を創出
6-1	インクルーシブシティ東京プロジェクト	集中的にバラスポーツに触れる機会を創出	再掲	-	バラスポーツ月間（仮称）を開催	パラリンピックを開催した8～9月を「TOKYOバラスポーツ月間」と位置づけ、集中的にバラスポーツに触れる機会を創出	取組を推進	取組を推進	取組を推進
6-1	インクルーシブシティ東京プロジェクト	バラスポーツに関する情報発信や普及に向けた取組	再掲	-	バラスポーツに関する情報や魅力の発信等を通じて、バラスポーツの普及や実施者の裾野拡大等を促進	イベントやSNSによるタイムリーな情報発信等を通じて、バラスポーツの普及や実施者の裾野拡大等を促進	バラスポーツに関する情報や魅力の発信等を通じて、バラスポーツの普及や実施者の裾野拡大等を促進	バラスポーツに関する情報や魅力の発信等を通じて、バラスポーツの普及や実施者の裾野拡大等を促進	バラスポーツに関する情報や魅力の発信等を通じて、バラスポーツの普及や実施者の裾野拡大等を促進
6-1	インクルーシブシティ東京プロジェクト	他分野連携プログラム（TURN後継事業）の実施	再掲	TURN LAND・TURN交流プログラム実施	連携プログラムの実施	福祉施設や社会的支援を行う団体とともにTURNLAND・TURN交流プログラム等を実施	TURN LANDの実施	連携プログラムの実施	連携プログラムの実施
6-1	インクルーシブシティ東京プロジェクト	障害者による鑑賞・創作など各種プログラムの実施	再掲	ワークショップ、調査研究	インクルーシブプログラム、少子高齢化対応プログラム、多文化共生プログラムの実施	福祉施設や社会的支援を行う団体とともにTURNLAND・TURN交流プログラム等を実施	インクルーシブプログラム、少子高齢化対応プログラム、多文化共生プログラムの実施	インクルーシブプログラム、少子高齢化対応プログラム、多文化共生プログラムの実施	インクルーシブプログラム、少子高齢化対応プログラム、多文化共生プログラムの実施
6-2	日本人と外国人が仲良く暮らせるまち創出プロジェクト	外国人向け情報提供・相談支援体制の構築		東京都多言語相談ナビにおける遠隔通訳による通訳支援の実施（100件）	遠隔通訳による通訳支援を実施 行政機関、大学等が実施している通訳支援の実態調査	・チャットボットを活用するとともに、多文化共生ポータルサイトをリニューアル ・東京都多言語相談ナビを運営するとともに、遠隔通訳による通訳支援を実施 ・東京都多言語相談ナビにおいて、弁護士会等と連携し、解決困難な専門相談について、オンライン及び対面で多言語による相談を実施 ・行政機関等が実施する通訳支援の実態を調査 ・都域における外国人相談対応力の向上を図るため、都内外外国人相談窓口の相談員等が活用できるシステムの構築を検討	・チャットボットを活用するとともに、多文化共生ポータルサイトを運営 ・東京都多言語相談ナビを運営するとともに、遠隔通訳による通訳支援を実施 ・東京都多言語相談ナビにおいて、弁護士会等と連携し、解決困難な専門相談について、オンライン及び対面で多言語による相談を実施 ・実態調査を踏まえた通訳支援の充実 ・都内外外国人相談窓口の相談員等が活用できる相談支援システム（仮）の構築	・チャットボットを活用するとともに、多文化共生ポータルサイトを運営 ・東京都多言語相談ナビを運営するとともに、遠隔通訳による通訳支援を実施 ・東京都多言語相談ナビにおいて、弁護士会等と連携し、解決困難な専門相談について、オンライン及び対面で多言語による相談を実施 ・実態調査を踏まえた通訳支援の充実 ・相談支援システム（仮）の運用	・チャットボットを活用するとともに、多文化共生ポータルサイトを運営 ・東京都多言語相談ナビを運営するとともに、遠隔通訳による通訳支援を実施 ・東京都多言語相談ナビにおいて、弁護士会等と連携し、解決困難な専門相談について、オンライン及び対面で多言語による相談を実施 ・実態調査を踏まえた通訳支援の充実 ・相談支援システム（仮）の運用

生活文化スポーツ局 3 年間のアクションプラン（事業実施計画）取組状況

戦略番号+プロジェクト番号	プロジェクト名	取組名	再掲	年次計画・実績、課題及び方向性					
				2021年度	2022年度		2023年度	2024年度	2025年度
				実績（年度末）	計画	実績（年度末）	計画	計画	計画
6-2	日本人と外国人が仲良く暮らせるまち創出プロジェクト	地域日本語教育推進体制の整備		都内の日本語教室のデータベースを構築 各地域のニーズや実態を把握 「多文化共生社会に向けた地域における日本語教育推進の考え方」を整理・公表	区市町村、国際交流協会等の取組を財政的に支援する等体制整備を推進	区市町村、国際交流協会等の取組を財政的に支援するなどの体制整備を推進するとともに、「東京における「地域日本語教育の体制づくり」のあり方」をとりまとめ、区市町村等に対して、地域日本語の目標、目指すレベル、体制づくりに必要な要素等を示した。	・日本語教室のデータベースを活用し、各地域の日本語教室について情報発信を行うとともに、区市町村、国際交流協会等の取組を財政的に支援するなどの体制整備を推進 ・初めて日本語を学習する方等を対象としたオンライン教室をモデル実施するほか、日本語学習支援者のスキルアップ研修を実施	・日本語教室のデータベースを活用し、各地域の日本語教室について情報発信を行うとともに、区市町村、国際交流協会等の取組を財政的に支援するなどの体制整備を推進 ・初めて日本語を学習する方等を対象としたオンライン教室のモデル実施を踏まえた事業を展開 ・日本語学習支援者のスキルアップ研修を実施	・日本語教室のデータベースを活用し、各地域の日本語教室について情報発信を行うとともに、区市町村、国際交流協会等の取組を財政的に支援するなどの体制整備を推進 ・初めて日本語を学習する方等を対象としたオンライン教室のモデル実施を踏まえた事業を展開 ・日本語学習支援者のスキルアップ研修を実施
6-2	日本人と外国人が仲良く暮らせるまち創出プロジェクト	「やさしい日本語」普及啓発事業		区市町村等（1区3市、都立高校、社会福祉協議会他多数）に対する訪問・オンライン研修を実施するほか、リーフレットや専用WEBサイトによって各分野の取組事例や役立つツールを周知し、様々な主体と情報を共有するフォーラムを開催	区市町村への普及啓発 地域コミュニティへの普及啓発 民間企業への普及啓発 「やさしい日本語リーダー」育成	・区市町村や庁内、都立施設・学校、社会福祉協議会他多数に対する訪問・オンライン研修を実施するほか、リーフレットやWEBサイトによって各分野の取組事例や役立つツールを周知し、様々な主体と情報を共有するフォーラムを開催 ・研修教材として活用できる動画の作成や、各主体において取組を牽引する「やさしい日本語リーダー」の養成研修を実施	・区市町村や地域のコミュニティ、民間企業等への普及啓発 ・「やさしい日本語リーダー」育成 ・「やさしい日本語」の活用に資するリーフレット等を作成するとともに、外国人対応に取組む自治体や支援団体等の職員・スタッフ向けに用語集等のツールを作成	・区市町村や地域のコミュニティ、民間企業等への普及啓発 ・「やさしい日本語リーダー」育成 ・やさしい日本語を活用する際に役立つツール等を利用した取組の推進	・区市町村や地域のコミュニティ、民間企業等への普及啓発 ・「やさしい日本語リーダー」育成 ・やさしい日本語を活用する際に役立つツール等を利用した取組の推進
6-2	日本人と外国人が仲良く暮らせるまち創出プロジェクト	災害時の外国人支援体制の構築		システム開発	運用開始	・災害発生時の防災（語学）ボランティアと避難所等とをマッチングする「東京都防災（語学）ボランティアシステム」を運用 ・災害発生時に備えた研修会や訓練の実施、災害時の注意喚起等を事前に多言語化	・「東京都防災（語学）ボランティアシステム」を運用 ・災害発生時に備えた研修会や訓練の実施、注意喚起等の事前の多言語化、「災害時の外国人支援Q&Aマニュアル」の改定	・「東京都防災（語学）ボランティアシステム」を運用 ・災害発生時に備えた研修会や訓練の実施、注意喚起等の事前の多言語化、「災害時の外国人支援Q&Aマニュアル」の改定	・「東京都防災（語学）ボランティアシステム」を運用 ・災害発生時に備えた研修会や訓練の実施、注意喚起等の事前の多言語化、「災害時の外国人支援Q&Aマニュアル」の改定
6-2	日本人と外国人が仲良く暮らせるまち創出プロジェクト	多文化共生に向けた人材育成・ネットワーク構築	-	・様々な主体との連携をコーディネートする人材を育成 ・国際化市民フォーラムを実施	・教育、医療など多岐にわたる分野の支援や様々な主体との連携をコーディネートする人材を育成 ・国際交流・協力T O K Y O 連絡会と協働し、国際化市民フォーラムを実施	・様々な主体との連携をコーディネートする人材を育成 ・国際化市民フォーラムを実施 ・多文化共生に関し地域のあらゆるステークホルダーが参加する中域ネットワーク（仮称）を構築	・様々な主体との連携をコーディネートする人材を育成 ・国際化市民フォーラムを実施 ・中域ネットワーク（仮称）を構築	・様々な主体との連携をコーディネートする人材を育成 ・国際化市民フォーラムを実施 ・中域ネットワーク（仮称）を構築	・様々な主体との連携をコーディネートする人材を育成 ・国際化市民フォーラムを実施 ・中域ネットワーク（仮称）を構築
6-2	日本人と外国人が仲良く暮らせるまち創出プロジェクト	日本語を母語としない子供への支援	-	-	-	-	多文化キッズコーディネーターを配置する区市町村を支援	多文化キッズコーディネーターを配置する区市町村を支援	多文化キッズコーディネーターを配置する区市町村を支援
6-3	ユニバーサルデザインのまちづくりプロジェクト	区市町村のスポーツ環境整備に対する支援	再掲	身近なスポーツ活動の場を確保するための環境整備に対する支援を実施	身近なスポーツ活動の場を確保するための環境整備に対する支援を実施	区市町村が実施するスポーツ施設等の環境整備に係る取組に対する支援を実施	区市町村のスポーツの場を拡充する取組に対し支援	区市町村のスポーツの場を拡充する取組に対し支援	区市町村のスポーツの場を拡充する取組に対し支援
6-3	ユニバーサルデザインのまちづくりプロジェクト	外国人向け情報提供・相談支援体制の構築	再掲	東京都多言語相談ナビにおける遠隔通訳による通訳支援の実施（100件）	遠隔通訳による通訳支援を実施 行政機関、大学等が実施している通訳支援の実態調査	・チャットボットを活用するとともに、多文化共生ポータルサイトをリニューアル ・東京都多言語相談ナビを運営するとともに、遠隔通訳による通訳支援を実施 ・東京都多言語相談ナビにおいて、弁護士会等と連携し、解決困難な専門相談について、オンライン及び対面で多言語による相談を実施 ・行政機関等が実施する通訳支援の実態を調査 ・都域における外国人相談対応力の向上を図るため、都内外外国人相談窓口の相談員等が活用できるシステムの構築を検討	・チャットボットを活用するとともに、多文化共生ポータルサイトを運営 ・東京都多言語相談ナビを運営するとともに、遠隔通訳による通訳支援を実施 ・東京都多言語相談ナビにおいて、弁護士会等と連携し、解決困難な専門相談について、オンライン及び対面で多言語による相談を実施 ・実態調査を踏まえた通訳支援の充実 ・都内外外国人相談窓口の相談員等が活用できる相談支援システム（仮）の構築	・チャットボットを活用するとともに、多文化共生ポータルサイトを運営 ・東京都多言語相談ナビを運営するとともに、遠隔通訳による通訳支援を実施 ・東京都多言語相談ナビにおいて、弁護士会等と連携し、解決困難な専門相談について、オンライン及び対面で多言語による相談を実施 ・実態調査を踏まえた通訳支援の充実 ・相談支援システム（仮）の運用	・チャットボットを活用するとともに、多文化共生ポータルサイトを運営 ・東京都多言語相談ナビを運営するとともに、遠隔通訳による通訳支援を実施 ・東京都多言語相談ナビにおいて、弁護士会等と連携し、解決困難な専門相談について、オンライン及び対面で多言語による相談を実施 ・実態調査を踏まえた通訳支援の充実 ・相談支援システム（仮）の運用
6-3	ユニバーサルデザインのまちづくりプロジェクト	地域日本語教育推進体制の整備	再掲	都内の日本語教室のデータベースを構築 各地域のニーズや実態を把握 「多文化共生社会に向けた地域における日本語教育推進の考え方」を整理・公表	区市町村、国際交流協会等の取組を財政的に支援する等体制整備を推進	区市町村、国際交流協会等の取組を財政的に支援するなどの体制整備を推進するとともに、「東京における「地域日本語教育の体制づくり」のあり方」をとりまとめ、区市町村等に対して、地域日本語の目標、目指すレベル、体制づくりに必要な要素等を示した。	・日本語教室のデータベースを活用し、各地域の日本語教室について情報発信を行うとともに、区市町村、国際交流協会等の取組を財政的に支援するなどの体制整備を推進 ・初めて日本語を学習する方等を対象としたオンライン教室をモデル実施するほか、日本語学習支援者のスキルアップ研修を実施	・日本語教室のデータベースを活用し、各地域の日本語教室について情報発信を行うとともに、区市町村、国際交流協会等の取組を財政的に支援するなどの体制整備を推進 ・初めて日本語を学習する方等を対象としたオンライン教室のモデル実施を踏まえた事業を展開 ・日本語学習支援者のスキルアップ研修を実施	・日本語教室のデータベースを活用し、各地域の日本語教室について情報発信を行うとともに、区市町村、国際交流協会等の取組を財政的に支援するなどの体制整備を推進 ・初めて日本語を学習する方等を対象としたオンライン教室のモデル実施を踏まえた事業を展開 ・日本語学習支援者のスキルアップ研修を実施
6-3	ユニバーサルデザインのまちづくりプロジェクト	「やさしい日本語」普及啓発事業	再掲	区市町村等（1区3市、都立高校、社会福祉協議会他多数）に対する訪問・オンライン研修を実施するほか、リーフレットや専用WEBサイトによって各分野の取組事例や役立つツールを周知し、様々な主体と情報を共有するフォーラムを開催	区市町村への普及啓発 地域コミュニティへの普及啓発 民間企業への普及啓発 「やさしい日本語リーダー」育成	・区市町村や庁内、都立施設・学校、社会福祉協議会他多数に対する訪問・オンライン研修を実施するほか、リーフレットやWEBサイトによって各分野の取組事例や役立つツールを周知し、様々な主体と情報を共有するフォーラムを開催 ・研修教材として活用できる動画の作成や、各主体において取組を牽引する「やさしい日本語リーダー」の養成研修を実施	・区市町村や地域のコミュニティ、民間企業等への普及啓発 ・「やさしい日本語リーダー」育成 ・「やさしい日本語」の活用に資するリーフレット等を作成するとともに、外国人対応に取組む自治体や支援団体等の職員・スタッフ向けに用語集等のツールを作成	・区市町村や地域のコミュニティ、民間企業等への普及啓発 ・「やさしい日本語リーダー」育成 ・やさしい日本語を活用する際に役立つツール等を利用した取組の推進	・区市町村や地域のコミュニティ、民間企業等への普及啓発 ・「やさしい日本語リーダー」育成 ・やさしい日本語を活用する際に役立つツール等を利用した取組の推進

生活文化スポーツ局 3 年アクションプラン（事業実施計画）取組状況

戦略番号+プロジェクト番号	プロジェクト名	取組名	再掲	年次計画・実績、課題及び方向性						
				2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度		
				実績（年度末）	計画	実績（年度末）	計画	計画		
6-3	ユニバーサルデザインのまちづくりプロジェクト	災害時の外国人支援体制の構築	再掲	システム開発	運用開始	・「東京都防災（語学）ボランティアと避難所等とをマッチングする「東京都防災（語学）ボランティアシステム」を運用 ・災害発生時に備えた研修会や訓練の実施、災害時の注意喚起等を事前に多言語化	・「東京都防災（語学）ボランティアシステム」を運用 ・災害発生時に備えた研修会や訓練の実施、注意喚起等の事前の多言語化、「災害時の外国人支援Q&Aマニュアル」の改定	・「東京都防災（語学）ボランティアシステム」を運用 ・災害発生時に備えた研修会や訓練の実施、注意喚起等の事前の多言語化、「災害時の外国人支援Q&Aマニュアル」の改定	・「東京都防災（語学）ボランティアシステム」を運用 ・災害発生時に備えた研修会や訓練の実施、注意喚起等の事前の多言語化、「災害時の外国人支援Q&Aマニュアル」の改定	・「東京都防災（語学）ボランティアシステム」を運用 ・災害発生時に備えた研修会や訓練の実施、注意喚起等の事前の多言語化、「災害時の外国人支援Q&Aマニュアル」の改定
6-3	ユニバーサルデザインのまちづくりプロジェクト	多文化共生に向けた人材育成・ネットワーク構築	再掲	-	・様々な主体との連携をコーディネートする人材を育成 ・国際化市民フォーラムを実施	・教育、医療など多岐にわたる分野の支援や様々な主体との連携をコーディネートする人材を育成 ・国際交流・協力 T O K Y O 連絡会と協働し、国際化市民フォーラムを実施	・様々な主体との連携をコーディネートする人材を育成 ・国際化市民フォーラムを実施 ・多文化共生に関し地域のあらゆるステークホルダーが参加する中域ネットワーク（仮称）を構築	・様々な主体との連携をコーディネートする人材を育成 ・国際化市民フォーラムを実施 ・中域ネットワーク（仮称）を構築	・様々な主体との連携をコーディネートする人材を育成 ・国際化市民フォーラムを実施 ・中域ネットワーク（仮称）を構築	
6-3	ユニバーサルデザインのまちづくりプロジェクト	日本語を母語としない子供への支援	再掲	-	-	-	多文化キッズコーディネーターを配置する区市町村を支援	多文化キッズコーディネーターを配置する区市町村を支援	多文化キッズコーディネーターを配置する区市町村を支援	
6-4	障害者の暮らしの安心を守り、働き方をひろげるプロジェクト	気軽に取り組める運動動画の活用促進	再掲	7種類の運動動画を作成。活用促進のため、研修会を2回実施	活用促進のための研修等の実施	福祉施設の職員や障がい者スポーツ指導員等を対象にした研修を区部、多摩それぞれ1回ずつ実施。また、動画の利用促進を図るチラシを都内約1,700施設に配布	活用促進のための研修等の実施	-	-	
6-4	障害者の暮らしの安心を守り、働き方をひろげるプロジェクト	バラスポーツを支える人材の裾野拡大と質の向上	再掲	・コーディネーター 1名配置 ・学びの場の提供（e-learning、講習会）	ボランティアの定着や募集団体の活用能力向上	ボランティアに対してe-learning、講習会などの学びの場を提供するほか、募集団体に対して体験談などにより募集事例を紹介	ボランティアや募集団体などに対する情報発信や活動促進	ボランティアや募集団体などに対する情報発信や活動促進	ボランティアや募集団体などに対する情報発信や活動促進	
6-4	障害者の暮らしの安心を守り、働き方をひろげるプロジェクト	バラスポーツ体験機会の創出	再掲	新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、「NO LIMITS CHALLENGE」をリアル及びオンラインで実施	身近な地域におけるバラスポーツの体験機会を創出	「バラスポーツ体験プログラム」計15会場実施	区市町村や大学など身近な地域においてバラスポーツの体験機会を創出	区市町村や大学など身近な地域においてバラスポーツの体験機会を創出	区市町村や大学など身近な地域においてバラスポーツの体験機会を創出	
6-4	障害者の暮らしの安心を守り、働き方をひろげるプロジェクト	ライフウィズアート助成等の助成の実施	再掲	新たな助成開始	公募・採択	アーティストの活動領域を広げる基盤整備を進めることで、芸術文化に携わる人材を増やし、好循環を生み出すことを目指す事業への助成を実施	助成を公募・採択	助成を公募・採択	助成を公募・採択	
戦略7：「住まい」と「地域」を大切に作る戦略										
7-2	「みんなの居場所」創出プロジェクト	公衆浴場利用促進支援	-	-	地域交流拠点事業を実施	地域住民の健康増進や交流の促進をはじめ公衆浴場を地域交流拠点として活用し、新たな浴場利用者の開拓につながる取組を実施	地域交流拠点事業を実施	地域交流拠点事業を実施	地域交流拠点事業を実施	地域交流拠点事業を実施
7-2	「みんなの居場所」創出プロジェクト	地域日本語教育推進体制の整備	再掲	都内の日本語教室のデータベースを構築 各地域のニーズや実態を把握 「多文化共生社会に向けた地域における日本語教育推進の考え方」を整理・公表	区市町村、国際交流協会等の取組を財政的に支援する等体制整備を推進	区市町村、国際交流協会等の取組を財政的に支援するなどの体制整備を推進 ・初めて日本語を学習する方等を対象としたオンライン教室をモデル実施するほか、日本語学習支援者のスキルアップ研修を実施	・日本語教室のデータベースを活用し、各地域の日本語教室について情報発信を行うとともに、区市町村、国際交流協会等の取組を財政的に支援するなどの体制整備を推進 ・初めて日本語を学習する方等を対象としたオンライン教室のモデル実施を踏まえた事業を展開 ・日本語学習支援者のスキルアップ研修を実施	・日本語教室のデータベースを活用し、各地域の日本語教室について情報発信を行うとともに、区市町村、国際交流協会等の取組を財政的に支援するなどの体制整備を推進 ・初めて日本語を学習する方等を対象としたオンライン教室のモデル実施を踏まえた事業を展開 ・日本語学習支援者のスキルアップ研修を実施	・日本語教室のデータベースを活用し、各地域の日本語教室について情報発信を行うとともに、区市町村、国際交流協会等の取組を財政的に支援するなどの体制整備を推進 ・初めて日本語を学習する方等を対象としたオンライン教室のモデル実施を踏まえた事業を展開 ・日本語学習支援者のスキルアップ研修を実施	
7-2	「みんなの居場所」創出プロジェクト	地域の底力発展事業助成	再掲	助成事業を実施（交付決定：522件）	町会・自治会の地域活動を推進	助成事業を実施（交付決定：580件）	町会・自治会の地域活動を推進	町会・自治会の地域活動を推進	町会・自治会の地域活動を推進	町会・自治会の地域活動を推進
7-4	誰一人取り残さないサポートプロジェクト	若者総合相談センター「若ナビα」の運営	-	相談事業の実施及び認知度向上のための広報事業の推進、オンライン相談開始	相談事業の実施及び認知度向上のための広報事業の推進、受付時間延長、利用者満足測定、若者向けオンライン調査を実施	幅広い分野にまたがる若者の問題に関する相談を受け付け、適切な地域支援につなげるとともに、新たに相談受付時間の延長や、利用者満足度の測定等により、相談者にとって利用しやすい環境の整備を推進	・相談事業の実施及び認知度向上のための広報事業の推進 ・オンライン相談実施 ・A I 等を活用した相談ツールを導入するなど、若者のニーズを捉えた相談体制の充実・強化	・相談事業の実施及び認知度向上のための広報事業の推進 ・オンライン相談実施 ・若者のニーズを捉えた相談体制の充実・強化	・相談事業の実施及び認知度向上のための広報事業の推進 ・オンライン相談実施 ・若者のニーズを捉えた相談体制の充実・強化	
7-4	誰一人取り残さないサポートプロジェクト	地域における子供・若者支援体制の整備及び支援の推進	-	区市町村が新設・拡充する相談窓口への一部補助、区市町村職員や地域支援者向けの情報発信、若者応援プロジェクトの実施準備	区市町村が新設・拡充する相談窓口への一部補助、区市町村職員や地域支援者向けの情報発信、ひとりじゃない！若者応援プロジェクトの実施	区市町村が新設・拡充する相談窓口への一部補助、区市町村職員や地域支援者向けの情報発信、「ひとりじゃない！若者応援プロジェクト」の実施	区市町村が新設・拡充する相談窓口への一部補助、区市町村職員や地域支援者向けの情報発信、若者応援プロジェクトの実施	区市町村が新設・拡充する相談窓口への一部補助、区市町村職員や地域支援者向けの情報発信、地域における若者支援施策の推進	区市町村が新設・拡充する相談窓口への一部補助、区市町村職員や地域支援者向けの情報発信、地域における若者支援施策の推進	
7-4	誰一人取り残さないサポートプロジェクト	都立特別支援学校体育施設の貸出・体験教室の実施	再掲	・体育施設の貸出事業対象校：27校 ・体験教室実施回数：74回	体験教室の取組強化（プログラムの充実・地元自治体等と連携）	・体育施設の貸出事業対象校：29校 ・体験教室実施回数：123回	体験教室の取組強化（プログラムの充実・地元自治体等と連携）	体験教室の取組強化（プログラムの充実・地元自治体等と連携）	体験教室の取組強化（プログラムの充実・地元自治体等と連携）	
7-4	誰一人取り残さないサポートプロジェクト	気軽に取り組める運動動画の活用促進	再掲	7種類の運動動画を作成。活用促進のため、研修会を2回実施	活用促進のための研修等の実施	福祉施設の職員や障がい者スポーツ指導員等を対象にした研修を区部、多摩それぞれ1回ずつ実施。また、動画の利用促進を図るチラシを都内約1,700施設に配布	活用促進のための研修等の実施	-	-	
7-4	誰一人取り残さないサポートプロジェクト	重度障害者等が分身ロボットの遠隔操作でバラスポーツに参加できる機会を提供	再掲	-	都主催イベントでの活用（年間6回程度）	・都主催イベントでの活用：6回 ・参加施設：12施設	バラスポーツの体験や他の参加者と交流できる機会を提供	-	-	
7-5	地域コミュニティ活性化プロジェクト	地域コミュニティ活性化事業	-	「まちの腕きき掲示板」事業実施	大学・企業・N P O・ボランティア等との連携事業実施	つながり創生財団と区市町村等が連携して町会・自治会と大学・企業・N P O 等とのコーディネートを行うなど、伴走型の地域課題解決を図る取組を実施	大学・企業・N P O・ボランティア等と連携した事業を実施するほか、事業の成果を区市町村内の大学・企業・N P O 等に周知するイベントを実施 等	大学・企業・N P O・ボランティア等と連携した事業を実施するほか、事業の成果を区市町村内の大学・企業・N P O 等に周知するイベントを実施	大学・企業・N P O・ボランティア等と連携した事業を実施するほか、事業の成果を区市町村内の大学・企業・N P O 等に周知するイベントを実施	
7-5	地域コミュニティ活性化プロジェクト	地域の底力発展事業助成	-	助成事業を実施（交付決定：522件）	町会・自治会の地域活動を推進	助成事業を実施（交付決定：580件）	町会・自治会の地域活動を推進	町会・自治会の地域活動を推進	町会・自治会の地域活動を推進	

生活文化スポーツ局 3 年間のアクションプラン（事業実施計画）取組状況

戦略番号+プロジェクト番号	プロジェクト名	取組名	再掲	年次計画・実績、課題及び方向性					
				2021年度	2022年度		2023年度	2024年度	2025年度
				実績（年度末）	計画	実績（年度末）	計画	計画	計画
7-5	地域コミュニティ活性化プロジェクト	地域の課題解決「プロボノプロジェクト」		事業実施(19件)	プロボノが町会・自治会の地域活動を支援(20件)	事業実施(9件)	プロボノが町会・自治会の地域活動を支援(20件)	プロボノが町会・自治会の地域活動を支援(20件)	プロボノが町会・自治会の地域活動を支援(20件)
7-5	地域コミュニティ活性化プロジェクト	地域の底力発展事業助成の管理システムの構築	-	-	システムの構築	システムの構築	システムを運用	システムを運用	システムを運用
7-6	「地域を支える人材」活動支援プロジェクト	東京ボランティアレガシーネットワークの運営		運営開始、大会関連ボランティア等のシステム登録（個人ユーザー8,392人（3月10日時点））	ブッシュ型の情報発信、セミナー・イベントの実施、ボランティアポイントの運用、一般都民等のシステム登録	・大会関連ボランティア等のシステム登録（個人ユーザー10,288人（3月31日時点）） ・LINEによる情報発信やオンライン交流会、ポイント制度等の開始 ・セミナー・イベントの開催	システムを通じた情報発信、ポイント制度の運用、セミナー・イベントの開催など、様々な取組を通じた大会関連ボランティア等の活動の継続・拡大と、ボランティア活動の裾野拡大	システムを通じた情報発信、ポイント制度の運用、セミナー・イベントの開催など、様々な取組を通じた大会関連ボランティア等の活動の継続・拡大と、ボランティア活動の裾野拡大	システムを通じた情報発信、ポイント制度の運用、セミナー・イベントの開催など、様々な取組を通じた大会関連ボランティア等の活動の継続・拡大と、ボランティア活動の裾野拡大
戦略 8：安全・安心なまちづくり戦略									
8-4	防災行動実践プロジェクト	「やさしい日本語」普及啓発事業	再掲	区市町村等（1区3市、都立高校、社会福祉協議会他多数）に対する訪問・オンライン研修を実施するほか、リーフレットや専用WEBサイトによって各分野の取組事例や役立つツールを周知し、様々な主体と情報を共有するフォーラムを開催	区市町村への普及啓発 地域コミュニティへの普及啓発 民間企業への普及啓発 「やさしい日本語リーダー」育成	・区市町村や庁内、都立施設・学校、社会福祉協議会他多数に対する訪問・オンライン研修を実施するほか、リーフレットやWEBサイトによって各分野の取組事例や役立つツールを周知し、様々な主体と情報を共有するフォーラムを開催 ・研修教材として活用できる動画の作成や、各主体において取組を牽引する「やさしい日本語リーダー」の養成研修を実施	・区市町村や地域のコミュニティ、民間企業等への普及啓発 ・「やさしい日本語リーダー」育成 ・「やさしい日本語」の活用に関するリーフレット等を作成するとともに、外国人対応に取り組み自治体や支援団体等の職員・スタッフ向けに用語集等のツールを作成	・区市町村や地域のコミュニティ、民間企業等への普及啓発 ・「やさしい日本語リーダー」育成 ・やさしい日本語を活用する際に役立つツール等を利用した取組の推進	・区市町村や地域のコミュニティ、民間企業等への普及啓発 ・「やさしい日本語リーダー」育成 ・やさしい日本語を活用する際に役立つツール等を利用した取組の推進
8-4	防災行動実践プロジェクト	災害時の外国人支援体制の構築	再掲	システム開発	運用開始	・災害発生時の防災（語学）ボランティアと避難所等とをマッチングする「東京都防災（語学）ボランティアシステム」を運用 ・災害発生時に備えた研修会や訓練の実施、災害時の注意喚起等を事前に多言語化	・「東京都防災（語学）ボランティアシステム」を運用 ・災害発生時に備えた研修会や訓練の実施、注意喚起等の事前の多言語化、「災害時の外国人支援Q&Aマニュアル」の改定	・「東京都防災（語学）ボランティアシステム」を運用 ・災害発生時に備えた研修会や訓練の実施、注意喚起等の事前の多言語化、「災害時の外国人支援Q&Aマニュアル」の改定	・「東京都防災（語学）ボランティアシステム」を運用 ・災害発生時に備えた研修会や訓練の実施、注意喚起等の事前の多言語化、「災害時の外国人支援Q&Aマニュアル」の改定
8-7	耐震化徹底プロジェクト	私立学校等の耐震化	-	-	経費を補助	私立高校や私立幼稚園等における耐震化工事等に対して経費を補助	経費を補助	経費を補助	経費を補助
8-8	先端技術活用による、まちの安全向上プロジェクト	特殊詐欺被害防止のための広報啓発活動の実施		イベントの実施、SNSを活用した情報発信、自動通話録音機の設置促進等	イベントの実施、SNSを活用した情報発信、自動通話録音機の設置促進等	イベント等での広報啓発活動やSNSでの情報発信、電話やSMSを活用した体験型啓発事業等を推進、AIチャットボットを活用した相談窓口を設置	イベントの実施やHP・SNSを活用した情報発信等、被害防止のための広報啓発活動の実施	イベントの実施やHP・SNSを活用した情報発信等、被害防止のための広報啓発活動の実施	イベントの実施やHP・SNSを活用した情報発信等、被害防止のための広報啓発活動の実施
8-8	先端技術活用による、まちの安全向上プロジェクト	女性に対する犯罪防止対策	-	-	リーフレットの作成・配布、講習会の開催	ストーカー、DV 事案等への対処方法や相談窓口に関するリーフレットを作成・配布、ストーカー、痴漢、盗撮等の犯罪被害防止を目的とした講習会を開催	リーフレットの作成・配布、講習会の開催、現場に居合わせた人の行動変容を促す啓発活動の実施	リーフレットの作成・配布、講習会の開催、現場に居合わせた人の行動変容を促す啓発活動の実施	リーフレットの作成・配布、講習会の開催、現場に居合わせた人の行動変容を促す啓発活動の実施
8-8	先端技術活用による、まちの安全向上プロジェクト	痴漢撲滅プロジェクトの実施	-	-	-	-	民間事業者との協働によるムーブメント創出や、痴漢撲滅キャンペーンの展開等を実施	民間事業者との協働によるムーブメント創出や、痴漢撲滅キャンペーンの展開等を実施	民間事業者との協働によるムーブメント創出や、痴漢撲滅キャンペーンの展開等を実施
8-8	先端技術活用による、まちの安全向上プロジェクト	マッチングアプリにかかる消費者被害への対策	-	-	-	-	マッチングアプリ利用に関する注意喚起・相談対応の強化、消費者被害への対応強化	マッチングアプリ利用に関する注意喚起・相談対応の強化、消費者被害への対応強化	マッチングアプリ利用に関する注意喚起・相談対応の強化、消費者被害への対応強化
8-9	交通事故から都民を守るプロジェクト	運転免許自主返納の普及啓発		チラシによる普及啓発、休日家族相談会の実施	デジタルサイネージ・チラシによる普及啓発、休日家族相談会の実施	デジタルサイネージ・チラシによる普及啓発、休日家族相談会の実施	デジタルサイネージ・チラシによる普及啓発、休日家族相談会の実施	デジタルサイネージ・チラシによる普及啓発、休日家族相談会の実施	デジタルサイネージ・チラシによる普及啓発、休日家族相談会の実施
8-9	交通事故から都民を守るプロジェクト	効果的な交通安全啓発プログラムの実施		モニタリング事業の分析結果を交通安全普及啓発において活用	高齢ドライバー交通安全セミナー	高齢ドライバー交通安全セミナーを実施するとともに、AI付ドライブレコーダーモニタリング事業で得られた高齢者の運転情報等の分析結果を活用し、効果的な交通安全啓発プログラムを実施	高齢ドライバー交通安全セミナーの実施（オンライン配信併用）	高齢ドライバー交通安全セミナーの実施（オンライン配信併用）	高齢ドライバー交通安全セミナーの実施（オンライン配信併用）
8-9	交通事故から都民を守るプロジェクト	自転車安全利用の普及啓発		自転車安全利用TOKYOキャンペーンの実施	自転車安全利用TOKYOキャンペーンの実施	自転車安全利用TOKYOキャンペーンを実施し、集中的な普及啓発活動を展開	自転車安全利用TOKYOキャンペーン・自転車イベントと連携した啓発活動の実施	自転車安全利用TOKYOキャンペーン・自転車イベントと連携した啓発活動の実施	自転車安全利用TOKYOキャンペーン・自転車イベントと連携した啓発活動の実施
8-9	交通事故から都民を守るプロジェクト	自転車シミュレータ交通安全教室		コロナ禍の影響により192回	200回	自転車シミュレータ（VRを含む）を活用した交通安全教室を合計222回実施	200回実施	200回実施	200回実施
8-9	交通事故から都民を守るプロジェクト	事業者向け自転車安全利用の推進		自転車安全利用TOKYOセミナーの実施	自転車安全利用TOKYOセミナーの実施	事業所内で自転車の安全利用を推進するリーダーを育成するため、自転車安全利用TOKYOセミナーを実施	自転車安全利用TOKYOセミナーの実施	自転車安全利用TOKYOセミナーの実施	自転車安全利用TOKYOセミナーの実施
8-9	交通事故から都民を守るプロジェクト	自転車安全利用促進事業に対する区市町村補助		補助金を交付し、区市町村の自転車点検整備や自転車安全利用を促進	補助金を交付し、区市町村の自転車点検整備や自転車安全利用を促進	補助金を交付し、区市町村の自転車点検整備や自転車安全利用を促進	補助金を交付し、区市町村の自転車点検整備や自転車安全利用を促進	補助金を交付し、区市町村の自転車点検整備や自転車安全利用を促進	補助金を交付し、区市町村の自転車点検整備や自転車安全利用を促進
8-9	交通事故から都民を守るプロジェクト	スマホ・タブレットを活用した体験型自転車安全利用教育アプリの制作・提供	-	-	アプリ開発・配信準備、アプリの運用、関係団体等と連携した利用促進	時間や場所の制約を受けずに自転車の安全利用を学べるよう、多言語に対応したスマホ・タブレットを活用した体験型の学習アプリケーションを制作、提供を開始	自転車の安全運転を学習するアプリ（輪トレ）の運用、関係団体等と連携した利用促進、出張型の普及促進オリエンテーションの実施	自転車の安全運転を学習するアプリ（輪トレ）の運用、関係団体等と連携した利用促進、出張型の普及促進オリエンテーションの実施	自転車の安全運転を学習するアプリ（輪トレ）の運用、関係団体等と連携した利用促進、出張型の普及促進オリエンテーションの実施
8-9	交通事故から都民を守るプロジェクト	電動キックボードの安全利用啓発	-	-	-	-	電動キックボードの安全利用に向けて、交通ルールの普及啓発を実施	電動キックボードの安全利用に向けて、交通ルールの普及啓発を実施	電動キックボードの安全利用に向けて、交通ルールの普及啓発を実施

生活文化スポーツ局 3 年次のアクションプラン（事業実施計画）取組状況

戦略番号+プロジェクト番号	プロジェクト名	取組名	再掲	年次計画・実績、課題及び方向性					
				2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	
				実績（年度末）	計画	実績（年度末）	計画	計画	
8-11	自らのまちを自らで守る地域活動活性化プロジェクト	講習会等の実施（生徒自身による自主ルール作りの支援を含む）		ファミリールール講座の運営、生徒自身による自主ルール作りの支援（12校）	ファミリールール講座の運営、生徒自身による自主ルール作りの支援（10校）	ファミリールール講座の運営、生徒自身による自主ルール作りの支援（9校）	ファミリールール講座の運営、生徒自身による自主ルール作りの支援（10校）、メタバースを学ぶ機会の提供	ファミリールール講座の運営、生徒自身による自主ルール作りの支援（10校）、メタバースを学ぶ機会の提供	ファミリールール講座の運営、生徒自身による自主ルール作りの支援（10校）、メタバースを学ぶ機会の提供
8-11	自らのまちを自らで守る地域活動活性化プロジェクト	町会・自治会等への防犯設備整備補助		区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組む町会・自治会を支援	区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組む町会・自治会を支援	町会、自治会等が行う防犯カメラ等の防犯設備の整備費用に係る区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組む町会・自治会を支援	区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組む町会・自治会を支援	区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組む町会・自治会を支援	区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組む町会・自治会を支援
8-11	自らのまちを自らで守る地域活動活性化プロジェクト	防犯設備維持管理経費補助		区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組む町会・自治会を支援	区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組む町会・自治会を支援	防犯カメラの維持管理に係る保守点検費、修繕費等に係る区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組む町会・自治会を支援	区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組む町会・自治会を支援	区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組む町会・自治会を支援	区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組む町会・自治会を支援
8-11	自らのまちを自らで守る地域活動活性化プロジェクト	防犯設備運用経費補助		区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組む町会・自治会を支援	区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組む町会・自治会を支援	防犯カメラの維持管理に係る電気料、共架料等に係る区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組む町会・自治会を支援	区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組む町会・自治会を支援	区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組む町会・自治会を支援	区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組む町会・自治会を支援
8-11	自らのまちを自らで守る地域活動活性化プロジェクト	子供の安全確保に向けた防犯設備区市町村補助		-	区市町村への補助等を通じて、子供の放課後活動時間帯の安全安心を確保	子供の放課後活動時間帯において、危険と思われる箇所に設置する防犯カメラに係る区市町村への補助等を通じて、子供の放課後活動時間帯の安全安心を確保	区市町村への補助等を通じて、子供の放課後活動時間帯の安全安心を確保	区市町村への補助等を通じて、子供の放課後活動時間帯の安全安心を確保	区市町村への補助等を通じて、子供の放課後活動時間帯の安全安心を確保
8-11	自らのまちを自らで守る地域活動活性化プロジェクト	ネット・ケータイヘルプデスクの運営・活用	再掲	インターネットやスマートフォンに関するトラブル相談窓口「こたエール」を運営、トラブル事例や対応策について情報提供を実施、インターネット広告を配信（相談件数：2,136件）	「こたエール」の運営、情報提供、広告配信	インターネットやスマートフォンに関するトラブル相談窓口「こたエール」を運営、トラブル事例や対応策について情報提供を実施、インターネット広告を配信（相談件数：1,660件）	「こたエール」の運営・チャットボットの導入、情報提供、広告配信	「こたエール」の運営、情報提供、広告配信	「こたエール」の運営、情報提供、広告配信
8-11	自らのまちを自らで守る地域活動活性化プロジェクト	子供の安全確保に向けた取組の推進		子供見守り活動事例集の作成・配布、家庭での子供の安全啓発の動画「おしえて、みまもりいぬ」の広報	子供見守り活動事例集の作成・配布、家庭での子供の安全啓発の動画「おしえて、みまもりいぬ」の広報	子供見守り活動事例集の作成・配布、家庭での子供の安全啓発の動画「おしえて、みまもりいぬ」の広報	子供見守り活動事例集の作成・配布、家庭での子供の安全啓発の動画「おしえて、みまもりいぬ」の広報、犯罪被害等のリスクを抱える青少年への支援	子供見守り活動事例集の作成・配布、家庭での子供の安全啓発の動画「おしえて、みまもりいぬ」の広報、犯罪被害等のリスクを抱える青少年への支援	子供見守り活動事例集の作成・配布、家庭での子供の安全啓発の動画「おしえて、みまもりいぬ」の広報、犯罪被害等のリスクを抱える青少年への支援
8-11	自らのまちを自らで守る地域活動活性化プロジェクト	事業者連携による子供を守る取組		-	3事業者と協定締結	4事業者と連携し、親子で訪れることのできる商業施設店舗内での防犯に関するスポット動画による広報等を実施	3事業者と協定締結、気運醸成に向けたグッズの作成・配布	3事業者と協定締結、気運醸成に向けたグッズの作成・配布	3事業者と協定締結、気運醸成に向けたグッズの作成・配布
8-11	自らのまちを自らで守る地域活動活性化プロジェクト	防犯ボランティア登録団体数		累計1,000団体	累計940団体	累計1,060団体	累計1,070団体	累計1,110団体	累計1,150団体
8-11	自らのまちを自らで守る地域活動活性化プロジェクト	防犯ボランティアの結成促進		ランニング団体による見守り活動の普及啓発、犬の飼い主による見守り活動の普及啓発	ランニング団体による見守り活動の普及啓発、犬の飼い主による見守り活動の普及啓発	ランニング団体による見守り活動の普及啓発、犬の飼い主による見守り活動の普及啓発	ランニング団体による見守り活動の普及啓発、犬の飼い主による見守り活動の普及啓発	ランニング団体による見守り活動の普及啓発、犬の飼い主による見守り活動の普及啓発	ランニング団体による見守り活動の普及啓発、犬の飼い主による見守り活動の普及啓発
8-11	自らのまちを自らで守る地域活動活性化プロジェクト	在住外国人等の子供の見守り活動の普及、定着化の取組		コロナ禍の影響により新規0地域（累計1地域）	新規3地域	在住外国人等の子供の見守り活動を新たに3地域で実施	新規1地域	新規1地域	新規1地域
8-15	防災DX	災害時の外国人支援体制の構築	再掲	システム開発	運用開始	・災害発生時の防災（語学）ボランティアと避難所等とをマッチングする「東京都防災（語学）ボランティアシステム」を運用 ・災害発生時に備えた研修会や訓練の実施、災害時の注意喚起等を事前に多言語化	・「東京都防災（語学）ボランティアシステム」を運用 ・災害発生時に備えた研修会や訓練の実施、注意喚起等の事前の多言語化、「災害時の外国人支援Q&Aマニュアル」の改定	・「東京都防災（語学）ボランティアシステム」を運用 ・災害発生時に備えた研修会や訓練の実施、注意喚起等の事前の多言語化、「災害時の外国人支援Q&Aマニュアル」の改定	・「東京都防災（語学）ボランティアシステム」を運用 ・災害発生時に備えた研修会や訓練の実施、注意喚起等の事前の多言語化、「災害時の外国人支援Q&Aマニュアル」の改定
8-15	防災DX	外国人向け情報提供・相談支援体制の構築	再掲	東京都多言語相談ナビにおける遠隔通訳による通訳支援を実施（100件）	遠隔通訳による通訳支援を実施 行政機関、大学等が実施している通訳支援の実態調査	・チャットボットを活用するとともに、多文化共生ポータルサイトをリニューアル ・東京都多言語相談ナビを運営するとともに、遠隔通訳による通訳支援を実施 ・東京都多言語相談ナビにおいて、弁護士会等と連携し、解決困難な専門相談について、オンライン及び対面で多言語による相談を実施 ・行政機関等が実施する通訳支援の実態を調査 ・都域における外国人相談対応力の向上を図るため、都内外外国人相談窓口の相談員等が活用できるシステムの構築を検討	・チャットボットを活用するとともに、多文化共生ポータルサイトを運営 ・東京都多言語相談ナビを運営するとともに、遠隔通訳による通訳支援を実施 ・東京都多言語相談ナビにおいて、弁護士会等と連携し、解決困難な専門相談について、オンライン及び対面で多言語による相談を実施 ・実態調査を踏まえた通訳支援の充実 ・都内外外国人相談窓口の相談員等が活用できる相談支援システム（仮）の構築	・チャットボットを活用するとともに、多文化共生ポータルサイトを運営 ・東京都多言語相談ナビを運営するとともに、遠隔通訳による通訳支援を実施 ・東京都多言語相談ナビにおいて、弁護士会等と連携し、解決困難な専門相談について、オンライン及び対面で多言語による相談を実施 ・実態調査を踏まえた通訳支援の充実 ・相談支援システム（仮）の運用	・チャットボットを活用するとともに、多文化共生ポータルサイトを運営 ・東京都多言語相談ナビを運営するとともに、遠隔通訳による通訳支援を実施 ・東京都多言語相談ナビにおいて、弁護士会等と連携し、解決困難な専門相談について、オンライン及び対面で多言語による相談を実施 ・実態調査を踏まえた通訳支援の充実 ・相談支援システム（仮）の運用
戦略9：都市の機能をさらに高める戦略									
9-9	身近で快適な道路空間形成プロジェクト	自転車安全利用の普及啓発	再掲	自転車安全利用TOKYOキャンペーンの実施	自転車安全利用TOKYOキャンペーンの実施	自転車安全利用TOKYOキャンペーンを実施し、集中的な普及啓発活動を展開	自転車安全利用TOKYOキャンペーン・自転車イベントと連携した啓発活動の実施	自転車安全利用TOKYOキャンペーン・自転車イベントと連携した啓発活動の実施	自転車安全利用TOKYOキャンペーン・自転車イベントと連携した啓発活動の実施
9-9	身近で快適な道路空間形成プロジェクト	自転車シミュレータ交通安全教室	再掲	コロナ禍の影響により192回	200回	自転車シミュレータ（VRを含む）を活用した交通安全教室を合計222回実施	200回実施	200回実施	200回実施
9-9	身近で快適な道路空間形成プロジェクト	事業者向け自転車安全利用の推進	再掲	自転車安全利用TOKYOセミナーの実施	自転車安全利用TOKYOセミナーの実施	事業所内で自転車の安全利用を推進するリーダーを育成するため、自転車安全利用TOKYOセミナーを実施	自転車安全利用TOKYOセミナーの実施	自転車安全利用TOKYOセミナーの実施	自転車安全利用TOKYOセミナーの実施

生活文化スポーツ局 3 年間のアクションプラン（事業実施計画）取組状況

戦略番号+プロジェクト番号	プロジェクト名	取組名	再掲	年次計画・実績、課題及び方向性						
				2021年度	2022年度		2023年度	2024年度	2025年度	
				実績（年度末）	計画	実績（年度末）	計画	計画	計画	
9-9	身近で快適な道路空間形成プロジェクト	自転車安全利用促進事業に対する区市町村補助	再掲	補助金を交付し、区市町村の自転車点検整備や自転車安全利用を促進	補助金を交付し、区市町村の自転車点検整備や自転車安全利用を促進	補助金を交付し、区市町村の自転車点検整備や自転車安全利用を促進	補助金を交付し、区市町村の自転車点検整備や自転車安全利用を促進	補助金を交付し、区市町村の自転車点検整備や自転車安全利用を促進	補助金を交付し、区市町村の自転車点検整備や自転車安全利用を促進	補助金を交付し、区市町村の自転車点検整備や自転車安全利用を促進
9-9	身近で快適な道路空間形成プロジェクト	スマホ・タブレットを活用した体験型自転車安全利用教育アプリの制作・提供	再掲	-	アプリ開発・配信準備、アプリの運用、関係団体等と連携した利用促進	時間や場所の制約を受けずに自転車の安全利用を学べるよう、多言語に対応したスマホ・タブレットを活用した体験型の学習アプリケーションを制作、提供を開始	自転車の安全運転を学習するアプリ（輪トレ）の運用、関係団体等と連携した利用促進、出張型の普及促進オリエンテーションの実施	自転車の安全運転を学習するアプリ（輪トレ）の運用、関係団体等と連携した利用促進、出張型の普及促進オリエンテーションの実施	自転車の安全運転を学習するアプリ（輪トレ）の運用、関係団体等と連携した利用促進、出張型の普及促進オリエンテーションの実施	自転車の安全運転を学習するアプリ（輪トレ）の運用、関係団体等と連携した利用促進、出張型の普及促進オリエンテーションの実施
戦略10：スマート東京・TOKYODataHighway戦略										
10-1	TOKYO Data Highwayプロジェクト	東京2020大会の都会有会場等の観客向け無料Wi-Fiの運用	再掲	東京2020大会の都会有会場等への観客向け無料Wi-Fiを整備完了、運用開始	観客向け無料Wi-Fiの運用	観客向け無料Wi-Fiの運用	観客向け無料Wi-Fiの運用	観客向け無料Wi-Fiの運用	観客向け無料Wi-Fiの運用	観客向け無料Wi-Fiの運用
10-1	TOKYO Data Highwayプロジェクト	民間ノウハウ等を生かした施設運営（有明アリーナ）	再掲	東京2020大会後改修工事の実施、利用規則の策定や予約の受付開始など、開業に向けた準備を実施	夏頃開業、コンセクション方式による管理・運営	2022年8月に開業、コンセクション方式により管理・運営	コンセクション方式により管理・運営	コンセクション方式により管理・運営	コンセクション方式により管理・運営	コンセクション方式により管理・運営
10-1	TOKYO Data Highwayプロジェクト	若者総合相談センター「若ナビα」の運営	再掲	相談事業の実施及び認知度向上のための広報事業の推進、オンライン相談開始	相談事業の実施及び認知度向上のための広報事業の推進、受付時間延長、利用者満足測定、若者向けオンライン調査を実施	幅広い分野にまたがる若者の問題に関する相談を受け付け、適切な地域支援につなげるとともに、新たに相談受付時間の延長や、利用者満足度の測定等により、相談者にとって利用しやすい環境の整備を推進	・相談事業の実施及び認知度向上のための広報事業の推進 ・オンライン相談実施 ・A I等を活用した相談ツールを導入するなど、若者のニーズを捉えた相談体制の充実・強化	・相談事業の実施及び認知度向上のための広報事業の推進 ・オンライン相談実施 ・若者のニーズを捉えた相談体制の充実・強化	・相談事業の実施及び認知度向上のための広報事業の推進 ・オンライン相談実施 ・若者のニーズを捉えた相談体制の充実・強化	・相談事業の実施及び認知度向上のための広報事業の推進 ・オンライン相談実施 ・若者のニーズを捉えた相談体制の充実・強化
10-1	TOKYO Data Highwayプロジェクト	スマホ・タブレットを活用した体験型自転車安全利用教育アプリの制作・提供	再掲	-	アプリ開発・配信準備、アプリの運用、関係団体等と連携した利用促進	時間や場所の制約を受けずに自転車の安全利用を学べるよう、多言語に対応したスマホ・タブレットを活用した体験型の学習アプリケーションを制作、提供を開始	自転車の安全運転を学習するアプリ（輪トレ）の運用、関係団体等と連携した利用促進、出張型の普及促進オリエンテーションの実施	自転車の安全運転を学習するアプリ（輪トレ）の運用、関係団体等と連携した利用促進、出張型の普及促進オリエンテーションの実施	自転車の安全運転を学習するアプリ（輪トレ）の運用、関係団体等と連携した利用促進、出張型の普及促進オリエンテーションの実施	自転車の安全運転を学習するアプリ（輪トレ）の運用、関係団体等と連携した利用促進、出張型の普及促進オリエンテーションの実施
10-1	TOKYO Data Highwayプロジェクト	特殊詐欺被害防止のための広報啓発活動の実施	再掲	イベントの実施、SNSを活用した情報発信、自動通話録音機の設置促進等	イベントの実施、SNSを活用した情報発信、自動通話録音機の設置促進等	イベント等での広報啓発活動やSNSでの情報発信、電話やSMSを活用した体験型啓発事業等を推進、AIチャットボットを活用した相談窓口を設置	イベントの実施やHP・SNSを活用した情報発信等、被害防止のための広報啓発活動の実施	イベントの実施やHP・SNSを活用した情報発信等、被害防止のための広報啓発活動の実施	イベントの実施やHP・SNSを活用した情報発信等、被害防止のための広報啓発活動の実施	イベントの実施やHP・SNSを活用した情報発信等、被害防止のための広報啓発活動の実施
10-1	TOKYO Data Highwayプロジェクト	地域の底力発展事業助成	再掲	助成事業を実施（交付決定：522件）	町会・自治会の地域活動を推進	助成事業を実施（交付決定：580件）	町会・自治会の地域活動を推進	町会・自治会の地域活動を推進	町会・自治会の地域活動を推進	町会・自治会の地域活動を推進
10-1	TOKYO Data Highwayプロジェクト	地域の底力発展事業助成の管理システムの構築	再掲	-	システムの構築	システムの構築	システムを運用	システムを運用	システムを運用	システムを運用
10-1	TOKYO Data Highwayプロジェクト	私立学校におけるデジタル教育環境整備	再掲	-	経費を補助	端末整備や保護者の端末購入費用の負担軽減等に取り組み私立学校に対して経費を補助	経費を補助	経費を補助	経費を補助	経費を補助
10-1	TOKYO Data Highwayプロジェクト	都立スポーツ施設映像配信システムの構築	再掲	システムの構築（東京体育館）	システムのテスト運用	都立スポーツ施設において、カメラの設置等により映像配信が可能な環境を構築し、テスト運用を実施	本稼働・対象施設の拡大	本稼働・対象施設の拡大	本稼働・対象施設の拡大	本稼働・対象施設の拡大
10-1	TOKYO Data Highwayプロジェクト	自転車の大会等の開催	再掲	ライドイベント・大会実施に向けたコース案検討や関係機関調整及び併催するスポーツ体験イベントの実施会場・内容検討等	ライドイベントなどの実施、大会等開催に向けた計画策定	臨海部において、自転車ライドイベント「レインボーライド」と、地域一体となってスポーツを楽しめるイベント「マルチスポーツ」を開催	臨海部でのイベントに加え、多摩自転車ロードレースや大会同日イベント等を開催	臨海部でのイベントや多摩自転車ロードレース、大会同日イベント等の開催を検討	臨海部でのイベントや多摩自転車ロードレース、大会同日イベント等の開催を検討	臨海部でのイベントや多摩自転車ロードレース、大会同日イベント等の開催を検討
10-1	TOKYO Data Highwayプロジェクト	スポーツに係る相談対応や情報のワンストップでの提供（スポーツ東京案内）	再掲	スポーツ関連情報、イベント情報の発信	追加コンテンツの企画・拡充	都民・アスリート・施設をつなぐ仕組みを構築し、スポーツに関する相談や情報をワンストップで提供するスポーツ東京案内について、追加コンテンツを企画・拡充	追加コンテンツを企画・拡充	追加コンテンツを企画・拡充	追加コンテンツを企画・拡充	追加コンテンツを企画・拡充
10-1	TOKYO Data Highwayプロジェクト	デジタルの力を活用したスポーツの機会創出	再掲	ピッチコンテストのコンテンツを活用	コンテンツの拡充	ピッチコンテストのコンテンツを活用	-	-	-	-
10-1	TOKYO Data Highwayプロジェクト	重度障害者等が分身ロボットの遠隔操作でバラスポーツに参加できる機会を提供	再掲	-	都主催イベントでの活用（年間6回程度）	・都主催イベントでの活用：6回 ・参加施設：12施設	バラスポーツの体験や他の参加者と交流できる機会を提供	-	-	-
10-1	TOKYO Data Highwayプロジェクト	バラスポーツに関する情報発信や普及に向けた取組	再掲	-	バラスポーツに関する情報や魅力の発信等を通じて、バラスポーツの普及や実施者の裾野拡大等を促進	イベントやSNSによるタイムリーな情報発信等を通じて、バラスポーツの普及や実施者の裾野拡大等を促進	バラスポーツに関する情報や魅力の発信等を通じて、バラスポーツの普及や実施者の裾野拡大等を促進	バラスポーツに関する情報や魅力の発信等を通じて、バラスポーツの普及や実施者の裾野拡大等を促進	バラスポーツに関する情報や魅力の発信等を通じて、バラスポーツの普及や実施者の裾野拡大等を促進	バラスポーツに関する情報や魅力の発信等を通じて、バラスポーツの普及や実施者の裾野拡大等を促進
10-1	TOKYO Data Highwayプロジェクト	デジタル広告への対応力強化	-	-	-	-	・デジタル広告等に高い専門性を備えた助言員チームの発足、デジタル広告の継続的な追跡・保存体制の確保等 ・事業者向けコンプライアンス講習会（WEB配信）、講師派遣型コンプライアンス講習会の実施	・デジタル広告等に高い専門性を備えた助言員チームの運営、デジタル広告の継続的な追跡・保存体制の確保等 ・事業者向けコンプライアンス講習会（WEB配信）、講師派遣型コンプライアンス講習会の実施	・デジタル広告等に高い専門性を備えた助言員チームの運営、デジタル広告の継続的な追跡・保存体制の確保等 ・事業者向けコンプライアンス講習会（WEB配信）、講師派遣型コンプライアンス講習会の実施	・デジタル広告等に高い専門性を備えた助言員チームの運営、デジタル広告の継続的な追跡・保存体制の確保等 ・事業者向けコンプライアンス講習会（WEB配信）、講師派遣型コンプライアンス講習会の実施
10-1	TOKYO Data Highwayプロジェクト	TOKYOスマート・カルチャー・プロジェクト	再掲	収蔵品をデジタル化し順次公開（約6.0万点※3月末現在）、江戸東京博物館のバーチャルミュージアム制作	都立文化施設の収蔵品のデジタル化、順次公開、常設展示室の3D+VR等バーチャルミュージアム公開	・収蔵品をデジタル化し順次公開（約6.0万点※3月末現在） ・江戸東京博物館ゲームアプリ「ハイパー江戸博『江戸両国編』」の公開	都立文化施設の収蔵品のデジタル化・順次公開、最先端技術を活用したデジタルコンテンツの制作、情報通信基盤の整備	都立文化施設の収蔵品のデジタル化・順次公開、最先端技術を活用したデジタルコンテンツの制作、情報通信基盤の整備	都立文化施設の収蔵品のデジタル化・順次公開、最先端技術を活用したデジタルコンテンツの制作、情報通信基盤の整備	都立文化施設の収蔵品のデジタル化・順次公開、最先端技術を活用したデジタルコンテンツの制作、情報通信基盤の整備

生活文化スポーツ局 3 年間のアクションプラン（事業実施計画）取組状況

戦略番号+プロジェクト番号	プロジェクト名	取組名	再掲	年次計画・実績、課題及び方向性						
				2021年度	2022年度		2023年度	2024年度	2025年度	
				実績（年度末）	計画	実績（年度末）	計画	計画	計画	
10-1	TOKYO Data Highwayプロジェクト	シビック・クリエイティブ・ベース東京 [CCBT]	再掲	-	スキーム構築・設置・運用	シビック・クリエイティブ・ベース東京 [CCBT] を2022年10月に開設。コアプログラム「CCBT Meetup」「アート×テックラボ」「アート・インキュベーション」「未来提案型キャンプ」を計画的に実施。	アートとデザインをテーマに、社会課題に取り組む市民参加型のプログラムや、スタートアップや研究機関との協働、イベントを通じたまちとの連携などを実施	アートとデザインをテーマに、社会課題に取り組む市民参加型のプログラムや、スタートアップや研究機関との協働、イベントを通じたまちとの連携などを実施	アートとデザインをテーマに、社会課題に取り組む市民参加型のプログラムや、スタートアップや研究機関との協働、イベントを通じたまちとの連携などを実施	
10-1	TOKYO Data Highwayプロジェクト	世界陸上・デフリンピック開催に向けた取組	再掲	-	-	世界陸上・デフリンピックの東京開催決定を受け、気運醸成のための広報PRや、ユニバーサルコミュニケーションの実現に向けた調査等を実施	気運醸成のための広報PRや、ユニバーサルコミュニケーションの実現に向けた技術発掘等、世界陸上・デフリンピックの開催に向けた取組を実施	気運醸成のための広報PRや、ユニバーサルコミュニケーションの実現に向けた技術発掘等、世界陸上・デフリンピックの開催に向けた取組を実施	気運醸成のための広報PRや大会開催時の盛り上げ、ユニバーサルコミュニケーションの大会における活用等、世界陸上・デフリンピックの開催に向けた取組を実施	
10-1	TOKYO Data Highwayプロジェクト	東京マラソン・東京レガシーハーフマラソンの開催	再掲	-	東京マラソン・東京レガシーハーフマラソンの開催	東京マラソン・東京レガシーハーフマラソンの開催、リアルとバーチャルでのEXPOの開催	東京マラソン・東京レガシーハーフマラソンの開催、リアルとバーチャルでのEXPOの開催	東京マラソン・東京レガシーハーフマラソンの開催、リアルとバーチャルでのEXPOの開催	東京マラソン・東京レガシーハーフマラソンの開催、リアルとバーチャルでのEXPOの開催	
10-1	TOKYO Data Highwayプロジェクト	空襲資料のデジタル化	再掲	-	-	デジタル化に係る調査を実施	デジタル化・活用に向けた検討	デジタル化・活用に向けた検討	デジタル化・活用に向けた検討	
10-4	都庁デジタルガバメントプロジェクト	私立高等学校等就学支援金の申請手続等の電子化			電子化等調査委託	システム設計・構築	申請者の利便性の向上と学校関係者の業務効率化を図るため、私立高等学校等就学支援金の申請手続等の電子化を推進	電子申請開始・運用	システムを運用	システムを運用
10-4	都庁デジタルガバメントプロジェクト	ライフウイズアート助成等の助成の実施	再掲	新たな助成開始	公募・採択	アーティストの活動領域を広げる基盤整備を進めることで、芸術文化に携わる人材を増やし、好循環を生み出すことを目指す事業への助成を実施	助成を公募・採択	助成を公募・採択	助成を公募・採択	
10-4	都庁デジタルガバメントプロジェクト	予約システム・キャッシュレス決済等の導入・対象拡大	再掲		(予約システム) 海の森水上競技場、カヌー・スラロームセンター、大井ふ頭中央海浜公園ホッケー競技場で新たに運用開始 (キャッシュレス決済) 一部施設を除き、都立スポーツ施設においてキャッシュレス化を実現	(予約システム) 東京アクアティクスセンターで新たに運用開始 (キャッシュレス決済) 運用	(予約システム) 東京都パラスポーツレーニングセンターで新たに運用開始 (キャッシュレス決済) 運用	(予約システム) 運用 (キャッシュレス決済) 運用	(予約システム) 東京辰巳アイスアリーナ (仮称) で新たに運用開始 (キャッシュレス決済) 運用	
戦略11：スタートアップ都市・東京戦略										
11-2	夢に向かって羽ばたける土壌づくりプロジェクト	海外留学支援 ※都支援による留学支援	再掲	66人	1,250人	都立・私立高校、都立産技高専、都立大で、生徒・学生の海外派遣に関する支援の実施 1,173人	1,461人	1,443人	1,345人	
戦略14：ゼロエミッション東京戦略										
14-4	持続可能な資源利用推進プロジェクト	TOKYOエシカルアクションプロジェクト				プラットフォームの立上げ、参加企業等の情報発信、協働プロジェクトの実施	プラットフォームの立上げ、参加企業等の情報発信、協働プロジェクトの実施	情報発信、協働事業の実施	情報発信、協働事業の実施	情報発信、協働事業の実施
戦略15：文化・エンターテインメント都市戦略										
15-5	リアルとバーチャルのハイブリッドによる芸術文化の創造・発信プロジェクト	まちなかでのアートプロジェクト		9件実施	9件実施	まちなかなどでアートに触れる機会を創出するため、アーティストと市民が協働するアートプロジェクトを9件実施	まちなかでのアートプロジェクトを実施	まちなかでのアートプロジェクトを実施	まちなかでのアートプロジェクトを実施	
15-5	リアルとバーチャルのハイブリッドによる芸術文化の創造・発信プロジェクト	地域芸術文化活動に対する支援		-	公募・助成	地域芸術文化活動応援助成を新設し、公募を開始	地域の特色ある文化の醸成・発展を促進し、地域の芸術文化を暮らしのなかで楽しめる環境作りに対する助成に再構築し、公募・助成	公募・助成	公募・助成	
15-5	リアルとバーチャルのハイブリッドによる芸術文化の創造・発信プロジェクト	伝統芸能短時間体験		-	公演、実演鑑賞と体験をセットにしたプログラムを実施	区部と多摩で2回実施	公演、実演鑑賞と体験をセットにしたプログラムを実施	公演、実演鑑賞と体験をセットにしたプログラムを実施	公演、実演鑑賞と体験をセットにしたプログラムを実施	
15-5	リアルとバーチャルのハイブリッドによる芸術文化の創造・発信プロジェクト	T O K Y Oスマート・カルチャー・プロジェクト		収蔵品をデジタル化し順次公開（約6.0万点※3月末現在）、江戸東京博物館のバーチャルミュージアム制作	都立文化施設の収蔵品のデジタル化、順次公開、常設展示室の3D+VR等バーチャル・ミュージアム公開	・収蔵品をデジタル化し順次公開（約6.0万点※3月末現在） ・江戸東京博物館ゲームアプリ「ハイパー江戸博『江戸両国編』」の公開	都立文化施設の収蔵品のデジタル化・順次公開、最先端技術を活用したデジタルコンテンツの制作、情報通信基盤の整備	都立文化施設の収蔵品のデジタル化・順次公開、最先端技術を活用したデジタルコンテンツの制作、情報通信基盤の整備	都立文化施設の収蔵品のデジタル化・順次公開、最先端技術を活用したデジタルコンテンツの制作、情報通信基盤の整備	
15-5	リアルとバーチャルのハイブリッドによる芸術文化の創造・発信プロジェクト	東京文化戦略2030の策定及び策定後の効果測定		策定	効果測定・取組の充実・強化	世論調査の実施及び東京文化戦略2030の取組の充実・強化	効果測定・取組の充実・強化	効果測定・取組の充実・強化	効果測定・取組の充実・強化	
15-5	リアルとバーチャルのハイブリッドによる芸術文化の創造・発信プロジェクト	シビック・クリエイティブ・ベース東京 [CCBT]		-	スキーム構築・設置・運用	シビック・クリエイティブ・ベース東京 [CCBT] を2022年10月に開設。コアプログラム「CCBT Meetup」「アート×テックラボ」「アート・インキュベーション」「未来提案型キャンプ」を計画的に実施。	アートとデザインをテーマに、社会課題に取り組む市民参加型のプログラムや、スタートアップや研究機関との協働、イベントを通じたまちとの連携などを実施	アートとデザインをテーマに、社会課題に取り組む市民参加型のプログラムや、スタートアップや研究機関との協働、イベントを通じたまちとの連携などを実施	アートとデザインをテーマに、社会課題に取り組む市民参加型のプログラムや、スタートアップや研究機関との協働、イベントを通じたまちとの連携などを実施	
15-5	リアルとバーチャルのハイブリッドによる芸術文化の創造・発信プロジェクト	文化施設の維持管理		-	江戸東京博物館の大規模改修	江戸東京博物館の大規模改修	江戸東京博物館の大規模改修	江戸東京博物館の大規模改修	江戸東京博物館の大規模改修	
15-5	リアルとバーチャルのハイブリッドによる芸術文化の創造・発信プロジェクト	空襲資料のデジタル化		-	-	デジタル化に係る調査を実施	デジタル化・活用に向けた検討	デジタル化・活用に向けた検討	デジタル化・活用に向けた検討	
15-6	芸術文化によるウェルビーイング向上プロジェクト	障害者による鑑賞・創作など各種プログラムの実施		ワークショップ、調査研究	インクルーシブプログラム、少子高齢化対応プログラム、多文化共生プログラムの実施	福祉施設や社会的支援を行う団体とともにTURNLAND・TURN交流プログラム等を実施	インクルーシブプログラム、少子高齢化対応プログラム、多文化共生プログラムの実施	インクルーシブプログラム、少子高齢化対応プログラム、多文化共生プログラムの実施	インクルーシブプログラム、少子高齢化対応プログラム、多文化共生プログラムの実施	

生活文化スポーツ局 3 年間のアクションプラン（事業実施計画）取組状況

戦略番号+プロジェクト番号	プロジェクト名	取組名	再掲	年次計画・実績、課題及び方向性					
				2021年度	2022年度		2023年度	2024年度	2025年度
				実績（年度末）	計画	実績（年度末）	計画	計画	計画
15-6	芸術文化によるウェルビーイング向上プロジェクト	だれもが文化でつながる国際会議：Creative Well-being TOKYO		新規事業の企画・開発	開催（国際会議・ショーケース等の実施）	6月28日から7月7日にかけて東京国立博物館等で国際会議・ショーケース等を実施	前年度の国際会議で共有した知見を発展させ、実施・検証	開催（国際会議・ショーケース等の実施）	前年度の国際会議で共有した知見を発展させ、実施・検証
15-6	芸術文化によるウェルビーイング向上プロジェクト	他分野連携プログラム（TURN後継事業）の実施		TURN LAND・TURN交流プログラム実施	連携プログラムの実施	福祉施設や社会的支援を行う団体とともにTURNLAND・TURN交流プログラム等を実施	TURN LANDの実施	連携プログラムの実施	連携プログラムの実施
15-6	芸術文化によるウェルビーイング向上プロジェクト	アール・ブリュット等の振興		渋谷公園通りギャラリーに加え中野区・福生市において展示を実施	渋谷公園通りギャラリーに加え、区市町村等と連携した展示等を実施	渋谷公園通りギャラリーに加え、練馬区・府中市で展示を実施	渋谷公園通りギャラリーに加え、区市町村等と連携した展示等を実施	渋谷公園通りギャラリーに加え、区市町村等と連携した展示等を実施	渋谷公園通りギャラリーに加え、区市町村等と連携した展示等を実施
15-7	芸術文化の担い手サポートプロジェクト	「アートにエールを!東京プロジェクト」をレガシーとした支援		スタートアップ助成開始、アーツアカデミー	助成による支援、都の主催事業等への出演等、アーツアカデミー	助成による支援、都の主催事業等への出演等、アーツアカデミー	助成による支援、アーツアカデミー	助成による支援、アーツアカデミー	助成による支援、アーツアカデミー
15-7	芸術文化の担い手サポートプロジェクト	Tokyo Contemporary Art Award		受賞者に対して海外活動支援や展覧会への出展等をサポート	選考・受賞・海外活動支援・展覧会	受賞者に対して海外活動支援や展覧会への出展等をサポート	選考・受賞・展覧会への出展支援	海外活動支援・海外発信支援	選考・受賞・展覧会への出展支援
15-7	芸術文化の担い手サポートプロジェクト	ライフウィズアート助成等の助成の実施		新たな助成開始	公募・採択	アーティストの活動領域を広げる基盤整備を進めることで、芸術文化に携わる人材を増やし、好循環を生み出すことを目指す事業への助成を実施	助成を公募・採択	助成を公募・採択	助成を公募・採択
15-7	芸術文化の担い手サポートプロジェクト	アートブックフェアを活用した若手作家の支援	-		国内若手作家を中心としたトークイベント	国内若手作家を中心としたトークイベントを実施	国内若手作家を中心としたトークイベント	作家支援関連イベント、若手作家プレゼンテーションイベント	作家支援関連イベント、若手作家プレゼンテーションイベント
15-7	芸術文化の担い手サポートプロジェクト	海外との交流プログラム	-		海外招聘講師によるトークイベント、海外アートブックフェアへの派遣	海外招聘講師によるトークイベント、海外アートブックフェアへの派遣	海外招聘講師によるトークイベント、海外アートブックフェアへの派遣	海外招聘関連プログラムの実施、海外アートブックフェアへの派遣、地域イベントとの連携	海外招聘関連プログラムの実施、海外アートブックフェアへの派遣、地域イベントとの連携
15-7	芸術文化の担い手サポートプロジェクト	TOKAS本郷 Emerging支援の充実 OPEN SITEの活用		スキーム構築	Emerging・OPEN SITEを活用した支援の実施（公募・審査・支援）	Emerging・OPEN SITEを活用し、展示設営やPR冊子の作成支援を通じて若手アーティストのステップアップを支援	Emerging・OPEN SITEを活用した支援の実施（公募・審査・支援）	Emerging・OPEN SITEを活用した支援の実施（公募・審査・支援）	Emerging・OPEN SITEを活用した支援の実施（公募・審査・支援）
15-7	芸術文化の担い手サポートプロジェクト	TOKAS国内レジデンス・TOKASキュレーターインレジデンスの実施		スキーム構築	公募・支援を実施	国内外のクリエイター等を招聘し、若手アーティスト等との交流を実施	プログラム参加者の公募・支援を実施	プログラム参加者の公募・支援を実施	プログラム参加者の公募・支援を実施
15-7	芸術文化の担い手サポートプロジェクト	アートウィーク東京事業	-		ギャラリー周遊事業を実施	「アートウィーク東京」において、都内に点在する主要アートのポットを巡るアートバスを運行するギャラリー周遊事業を実施	ギャラリー周遊事業の実施	ギャラリー周遊事業の実施	ギャラリー周遊事業の実施
15-7	芸術文化の担い手サポートプロジェクト	ライフウィズアート事業	-		アーティストと企業のマッチングに向けた取組を実施	アーティストと企業のマッチングに向けた取組を実施	アーティストと企業のマッチングに向けた取組を実施	アーティストと企業のマッチングに向けた取組を実施	アーティストと企業のマッチングに向けた取組を実施
15-7	芸術文化の担い手サポートプロジェクト	現代アート振興	-				現代アートの振興に向け、市場の活性化施策及びアーティストの成長を支える施策を展開	現代アートの振興に向け、市場の活性化施策及びアーティストの成長を支える施策を展開	現代アートの振興に向け、市場の活性化施策及びアーティストの成長を支える施策を展開
15-8	アートとエンターテインメントのあふれる日常プロジェクト	東京芸術祭		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部事業については中止又は規模を縮小して実施	日本の舞台芸術の国際的な地位向上、ブランドの確立に貢献するプログラムを実施	国内外からの招聘作品の講演や海外の若者が多く参加する人材育成プログラムを実施	日本の舞台芸術の国際的な地位向上、ブランドの確立に貢献するプログラムを実施	日本の舞台芸術の国際的な地位向上、ブランドの確立に貢献するプログラムを実施	日本の舞台芸術の国際的な地位向上、ブランドの確立に貢献するプログラムを実施
15-8	アートとエンターテインメントのあふれる日常プロジェクト	六本木アートナイト		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、メインプログラムは中止	六本木地域のブランディング、芸術文化の拠点としての発信力強化	六本木のまちを舞台に多様な作品を点在させ、非日常的な体験を創出するアートの饗宴「六本木アートナイト」を開催（2022年9月17日から19日の3日間） 新型コロナウイルス感染症予防対策により、オールナイト開催にはせず。	六本木地域のブランディング、芸術文化の拠点としての発信力を強化	六本木地域のブランディング、芸術文化の拠点としての発信力を強化	六本木地域のブランディング、芸術文化の拠点としての発信力を強化
15-8	アートとエンターテインメントのあふれる日常プロジェクト	サラダ音楽祭		新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部中止、規模を縮小し実施 2月に実行委員会立ち上げ	年齢や障害等の有無にかかわらず参加できる公演、教育プログラムや先端技術を活用したプログラムを実施	年齢・障害等の有無にかかわらず参加できる公演、教育プログラムや先端技術を活用したプログラムを実施	年齢・障害等の有無にかかわらず参加できる公演、教育プログラムや先端技術を活用したプログラムを実施	年齢・障害等の有無にかかわらず参加できる公演、教育プログラムや先端技術を活用したプログラムを実施	年齢・障害等の有無にかかわらず参加できる公演、教育プログラムや先端技術を活用したプログラムを実施
15-8	アートとエンターテインメントのあふれる日常プロジェクト	芸術文化魅力創出助成		実施準備	公募・採択・事業実施	・複数の団体等が参加する事業への助成を実施 ・鑑賞サポートやデジタル開発サポートを上乗せ支援	アーティスト等がより活躍できるよう配慮や工夫をしている事業への支援を新たに実施	公募・採択・事業実施	公募・採択・事業実施
15-8	アートとエンターテインメントのあふれる日常プロジェクト	中小規模団体による芸術文化の創造・発信への支援	-				コロナ禍を乗り越えて、新たな芸術文化を創造、発信する都内で活動している中小規模団体等を助成	公募・採択・事業実施	公募・採択・事業実施
15-8	アートとエンターテインメントのあふれる日常プロジェクト	アーティストの創作環境の整備	-				アーティストへ低廉な価格で提供する創作活動スペースを創設	継続して実施	継続して実施

生活文化スポーツ局 3 年間のアクションプラン（事業実施計画）取組状況

戦略番号+プロジェクト番号	プロジェクト名	取組名	再掲	年次計画・実績、課題及び方向性					
				2021年度	2022年度		2023年度	2024年度	2025年度
				実績（年度末）	計画	実績（年度末）	計画	計画	計画
15-8	アートとエンターテインメントのあふれる日常プロジェクト	東京芸術文化活動サポートセンター（仮称）（相談窓口）の設置と運営	-	-	-	-	相談窓口（ハルブデスク）、情報発信、スクールの3つの機能を備えた「東京芸術文化活動サポートセンター（仮称）」を設置	継続して運用	継続して運用
15-8	アートとエンターテインメントのあふれる日常プロジェクト	アートウィーク東京事業	再掲	-	ギャラリー周遊事業を実施	「アートウィーク東京」において、都内に点在する主要アートスポットを巡るアートバスを運行するギャラリー周遊事業を実施	ギャラリー周遊事業の実施	ギャラリー周遊事業の実施	ギャラリー周遊事業の実施
15-8	アートとエンターテインメントのあふれる日常プロジェクト	民間事業者との共催によるアート振興事業	-	-	-	-	アートに気軽に触れられる機会の創出とアート市場の拡大に向け、アートフェスを民間事業者と共催	アートフェスを民間事業者と共催	アートフェスを民間事業者と共催
15-8	アートとエンターテインメントのあふれる日常プロジェクト	東京のアートハブ機能の強化	-	-	調査を実施	アーティストと東京の多様な文化資源を結びつけ、新たな創造を生み出し、東京のアートやアーティストを世界に発信するハブ機能の構築に向けた調査を実施	世界に発信するハブ機能の構築に向けた取組を推進	世界に発信するハブ機能の構築に向けた取組を推進	世界に発信するハブ機能の構築に向けた取組を推進
15-8	アートとエンターテインメントのあふれる日常プロジェクト	アートマネジメント人材等海外派遣	-	-	-	-	アートマネジメント人材等の海外派遣、報告会の実施・Web公開等	海外派遣事業の継続実施	海外派遣事業の継続実施
15-8	アートとエンターテインメントのあふれる日常プロジェクト	シビック・クリエイティブ・ベース東京〔CCBT〕	再掲	-	スキーム構築・設置・運用	シビック・クリエイティブ・ベース東京〔CCBT〕を2022年10月に開設。コアプログラム「CCBT Meetup」「アート×テックラボ」「アート・インキュベーション」「未来提案型キャンプ」を計画的に実施。	アートとデザインをテーマに、社会課題に取り組む市民参加型のプログラムや、スタートアップや研究機関との協働、イベントを通じたまちとの連携などを実施	アートとデザインをテーマに、社会課題に取り組む市民参加型のプログラムや、スタートアップや研究機関との協働、イベントを通じたまちとの連携などを実施	アートとデザインをテーマに、社会課題に取り組む市民参加型のプログラムや、スタートアップや研究機関との協働、イベントを通じたまちとの連携などを実施
15-8	アートとエンターテインメントのあふれる日常プロジェクト	区市町村と連携した文化事業の実施	-	-	-	区市町村ネットワーク会議を開催	区市町村ネットワーク会議、区市町村パートナーシップ会議、連携事業実施	区市町村ネットワーク会議、区市町村パートナーシップ会議、連携事業実施	区市町村ネットワーク会議、区市町村パートナーシップ会議、連携事業実施
戦略16：スポーツフィールド東京戦略									
16-1	「スポーツフィールド・TOKYO」プロジェクト	区市町村が実施するスポーツ振興の取組に対する支援	-	区市町村の取組に対する支援を実施	区市町村の取組に対する支援を実施	区市町村の取組に対する支援を実施	区市町村の取組に対する支援を実施	区市町村の取組に対する支援を実施	区市町村の取組に対する支援を実施
16-1	「スポーツフィールド・TOKYO」プロジェクト	区市町村のスポーツ環境整備に対する支援	-	身近なスポーツ活動の場を確保するための環境整備に対する支援を実施	身近なスポーツ活動の場を確保するための環境整備に対する支援を実施	区市町村が実施するスポーツ施設等の環境整備に係る取組に対する支援を実施	区市町村のスポーツの場を拡充する取組に対し支援	区市町村のスポーツの場を拡充する取組に対し支援	区市町村のスポーツの場を拡充する取組に対し支援
16-1	「スポーツフィールド・TOKYO」プロジェクト	誰もが身近な地域でスポーツを楽しめる環境の整備	-	地域のスポーツ環境の充実に向けた取組を実施	地域のスポーツ環境の充実に向けた取組を実施	地域のスポーツ環境の充実に向けた取組を実施	地域のスポーツ環境の充実に向けた取組を実施	地域のスポーツ環境の充実に向けた取組を実施	地域のスポーツ環境の充実に向けた取組を実施
16-1	「スポーツフィールド・TOKYO」プロジェクト	都立特別支援学校体育施設の貸出・体験教室の実施	-	・体育施設の貸出事業対象校：27校 ・体験教室実施回数：74回	体験教室の取組強化（プログラムの充実・地元自治体等と連携）	・体育施設の貸出事業対象校：29校 ・体験教室実施回数：123回	体験教室の取組強化（プログラムの充実・地元自治体等と連携）	体験教室の取組強化（プログラムの充実・地元自治体等と連携）	体験教室の取組強化（プログラムの充実・地元自治体等と連携）
16-1	「スポーツフィールド・TOKYO」プロジェクト	自転車の大会等の開催	-	ライドイベント・大会実施に向けたコース案検討や関係機関調整及び併催するスポーツ体験イベントの実施会場・内容検討等	ライドイベントなどの実施、大会等開催に向けた計画策定	臨海部において、自転車ライドイベント「レインボーライド」と、地域一体となってスポーツを楽しめるイベント「マルチスポーツ」を開催	臨海部でのイベントに加え、多摩自転車ロードレースや大会同日イベント等を開催	臨海部でのイベントや多摩自転車ロードレース、大会同日イベント等の開催を検討	臨海部でのイベントや多摩自転車ロードレース、大会同日イベント等の開催を検討
16-1	「スポーツフィールド・TOKYO」プロジェクト	戦略的活用策を踏まえた都立スポーツ施設の運営	-	活用に向けた情報収集・調査・分析等	次期指定管理者の選定	2023年度以降の次期指定管理者を選定	指定管理者による運営、各施設の特性を活かした多様な活用の推進	指定管理者による運営、各施設の特性を活かした多様な活用の推進	指定管理者による運営、各施設の特性を活かした多様な活用の推進
16-1	「スポーツフィールド・TOKYO」プロジェクト	民間ノウハウ等を生かした施設運営（有明アリーナ）	-	東京2020大会後改修工事の実施、利用規則の策定や予約の受付開始など、開業に向けた準備を実施	夏頃開業、コンセッション方式による管理・運営	2022年8月に開業、コンセッション方式により管理・運営	コンセッション方式により管理・運営	コンセッション方式により管理・運営	コンセッション方式により管理・運営
16-1	「スポーツフィールド・TOKYO」プロジェクト	有明アーバンスポーツパークの整備・運営	-	TOKYOスポーツレガシジョンで、大会レガシジョンの整備概要及び民間事業者の創意工夫を活かす運営手法とし、地域のにぎわい創出に貢献する施設を併設することを公表 大会レガシジョン実施設計実施中	事業者公募・一部開業・全面開業、設計・工事	大会レガシジョンの工事に着手 事業者公募を実施	工事 事業者契約手続き 大会レガシジョン一部開業	工事 全面開業	運営
16-1	「スポーツフィールド・TOKYO」プロジェクト	東京辰巳アイスアリーナ（仮称）の整備・運営	-	実施設計・施設運営計画（中間まとめ）公表	実施設計、施設運営計画の策定・公表	実施設計 施設運営計画の策定・公表	改修工事 指定管理者募集・選定準備	改修工事 指定管理者募集・選定	改修工事 開業・運営
16-1	「スポーツフィールド・TOKYO」プロジェクト	東京都バラスポーツトレーニングセンターの整備・運営	-	実施設計、施設運営計画の策定・公表	改修工事、指定管理者募集・選定・開業予定	年度末の開業に向けて、改修工事、指定管理者募集・選定を実施し、2023年3月に開業	施設運営	施設運営	施設運営
16-1	「スポーツフィールド・TOKYO」プロジェクト	体育施設におけるHTT関連整備	-	-	-	-	東京2020大会の競技施設等におけるHTTの取組の推進に向け、太陽光パネルの設置工事等を実施	東京2020大会の競技施設等におけるHTTの取組の推進に向け、太陽光パネルの設置工事等を実施	-
16-1	「スポーツフィールド・TOKYO」プロジェクト	都市空間の活用（アーバン・フィットネス推進事業）	-	丸の内・KITTEにおいて、「アーバン・フィットネスin丸の内」を開催	都心部の公開空地等を活用してプロモーションを実施	立川と東京駅においてアーバン・フィットネスのイベントを開催し、運動用機器やフィットネス等を体験できる機会を提供	都心部の公開空地等を活用してプロモーションを実施	-	-

生活文化スポーツ局 3 年のアクションプラン（事業実施計画）取組状況

戦略番号+プロジェクト番号	プロジェクト名	取組名	再掲	年次計画・実績、課題及び方向性					
				2021年度	2022年度		2023年度	2024年度	2025年度
				実績（年度末）	計画	実績（年度末）	計画	計画	計画
16-1	「スポーツフィールド・TOKYO」プロジェクト	スポーツイベント等の開催		新型コロナウイルスの感染症対策を徹底した上で、都民が気軽に参加・観覧できるスポーツイベントを実施	ウォーキングイベント、スポーツの日記念行事などをはじめとした都民が気軽に参加・観覧できるスポーツイベントを実施	ウォーキングイベント、スポーツの日記念行事などをはじめとした都民が気軽に参加・観覧できるスポーツイベントを実施	ウォーキングイベント、スポーツの日記念行事などをはじめとした都民が気軽に参加・観覧できるスポーツイベントを実施	ウォーキングイベント、スポーツの日記念行事などをはじめとした都民が気軽に参加・観覧できるスポーツイベントを実施	ウォーキングイベント、スポーツの日記念行事などをはじめとした都民が気軽に参加・観覧できるスポーツイベントを実施
16-1	「スポーツフィールド・TOKYO」プロジェクト	東京マラソン・東京レガシーハーフマラソンの開催	-		東京マラソン・東京レガシーハーフマラソンの開催	東京マラソン・東京レガシーハーフマラソンの開催、リアルとバーチャルでのEXPOの開催	東京マラソン・東京レガシーハーフマラソンの開催、リアルとバーチャルでのEXPOの開催	東京マラソン・東京レガシーハーフマラソンの開催、リアルとバーチャルでのEXPOの開催	東京マラソン・東京レガシーハーフマラソンの開催、リアルとバーチャルでのEXPOの開催
16-1	「スポーツフィールド・TOKYO」プロジェクト	大会のレガシーを継承する取組	-		大会1周年記念イベントを、デジタルツールを活用してリアルとバーチャルのハイブリッドで効果的に開催、アーカイブ資産の展示、デジタルアーカイブの構築・運用等	大会1周年記念イベントを、デジタルツールを活用してリアルとバーチャルのハイブリッドで効果的に開催 都庁、都有施設及び各種イベント等において資産を展示するとともにデジタルアーカイブを構築	大会レガシーに関する講演や報告などの意見交換を行うシンポジウムの開催、アーカイブ資産の展示・保管、デジタルアーカイブの運用等	シンポジウムの開催、アーカイブ資産の展示・保管、デジタルアーカイブの運用等	シンポジウムの開催、アーカイブ資産の展示・保管、デジタルアーカイブの運用等
16-1	「スポーツフィールド・TOKYO」プロジェクト	スポーツ推進企業認定制度の推進	認定数333社	認定数480社	従業員のスポーツ実施を積極的に推進する企業等を366社認定		認定数460社	認定数555社	認定数650社
16-1	「スポーツフィールド・TOKYO」プロジェクト	デジタルの力を活用したスポーツの機会創出		ピッチコンテストのコンテンツを活用	コンテンツの拡充	ピッチコンテストのコンテンツを活用	-	-	-
16-1	「スポーツフィールド・TOKYO」プロジェクト	都内の大学・企業等の所有スポーツ施設の活用		対象大学及び企業等の継続的な確保	対象大学及び企業等の継続的な確保	都内の大学・企業等の所有スポーツ施設を活用できるよう協定を締結し、都内スポーツ団体等が利用できる場を継続的に確保	対象大学及び企業等の継続的な確保	対象大学及び企業等の継続的な確保	対象大学及び企業等の継続的な確保
16-1	「スポーツフィールド・TOKYO」プロジェクト	スポーツに係る相談対応や情報のワンストップでの提供（スポーツ東京案内）		スポーツ関連情報、イベント情報の発信	追加コンテンツの企画・拡充	都民・アスリート・施設をつなぐ仕組みを構築し、スポーツに関する相談や情報をワンストップで提供するスポーツ東京案内について、追加コンテンツを企画・拡充	追加コンテンツを企画・拡充	追加コンテンツを企画・拡充	追加コンテンツを企画・拡充
16-1	「スポーツフィールド・TOKYO」プロジェクト	だれでもフィットネス推進事業	-	フィットネスクラブ等と連携し、子供や高齢者が楽しく取り組めるフィットネスを紹介	フィットネスクラブ等と連携し、子供や高齢者が楽しく取り組めるフィットネスを紹介	フィットネスクラブ等と連携し、子供や高齢者が楽しく取り組めるフィットネスを紹介	フィットネスクラブ等と連携し、子供や高齢者が楽しく取り組めるフィットネスを紹介	フィットネスクラブ等と連携し、子供や高齢者が楽しく取り組めるフィットネスを紹介	-
16-1	「スポーツフィールド・TOKYO」プロジェクト	東京アスリートの発掘・育成・強化		東京2020オリンピックに東京ゆかりのアスリートが60名出場	競技力向上施策を実施	競技団体が実施する強化練習、強化合宿、対外試合等に対する支援などの競技力向上施策を実施	競技団体が実施する強化練習、強化合宿、対外試合等に対する支援などの競技力向上施策を実施	競技団体が実施する強化練習、強化合宿、対外試合等に対する支援などの競技力向上施策を実施	競技団体が実施する強化練習、強化合宿、対外試合等に対する支援などの競技力向上施策を実施
16-1	「スポーツフィールド・TOKYO」プロジェクト	ジュニア層へのスポーツ普及・振興	59地区団体	59地区団体	59地区団体が実施するジュニア層を対象としたスポーツ教室やスポーツ大会等に対する支援などのジュニア層へのスポーツ普及・振興施策を実施	59地区団体が実施するジュニア層を対象としたスポーツ教室やスポーツ大会等に対する支援などのジュニア層へのスポーツ普及・振興施策を実施	59地区団体が実施するジュニア層を対象としたスポーツ教室やスポーツ大会等に対する支援などのジュニア層へのスポーツ普及・振興施策を実施	59地区団体が実施するジュニア層を対象としたスポーツ教室やスポーツ大会等に対する支援などのジュニア層へのスポーツ普及・振興施策を実施	59地区団体が実施するジュニア層を対象としたスポーツ教室やスポーツ大会等に対する支援などのジュニア層へのスポーツ普及・振興施策を実施
16-1	「スポーツフィールド・TOKYO」プロジェクト	スポーツ国際交流事業	-	東京国際ユース（U-14）サッカー大会、ジュニアスポーツアジア交流大会などを通じて、国際交流の機会を創出	東京国際ユース（U-14）サッカー大会、ジュニアスポーツアジア交流大会などを通じて、国際交流の機会を創出	東京国際ユース（U-14）サッカー大会、ジュニアスポーツアジア交流大会などを通じて、国際交流の機会を創出	東京国際ユース（U-14）サッカー大会、ジュニアスポーツアジア交流大会などを通じて、国際交流の機会を創出	東京国際ユース（U-14）サッカー大会、ジュニアスポーツアジア交流大会などを通じて、国際交流の機会を創出	東京国際ユース（U-14）サッカー大会、ジュニアスポーツアジア交流大会などを通じて、国際交流の機会を創出
16-1	「スポーツフィールド・TOKYO」プロジェクト	スポーツTOKYOインフォメーションの運営		ビュー数月平均 97,706件	ビュー数月平均 67,500件	ビュー数月平均 112,774件	ビュー数月平均 70,000件	ビュー数月平均 72,500件	ビュー数月平均 75,000件
16-1	「スポーツフィールド・TOKYO」プロジェクト	スポーツ気運継承	-		スポーツイベント参加促進のための施策を実施	スポーツイベント参加促進のための「SPOPITA（スポピタ）スタンプラリー」を実施	スポーツイベント参加促進のための施策を実施	スポーツイベント参加促進のための施策を実施	スポーツイベント参加促進のための施策を実施
16-1	「スポーツフィールド・TOKYO」プロジェクト	都民のスポーツ活動に関する実態調査	-		都民のスポーツ活動に関する調査を実施	都民のスポーツ活動の実態やニーズ等を把握するため、都民のスポーツ活動に関する調査を実施	都民のスポーツ活動に関する調査を実施	都民のスポーツ活動に関する調査を実施	都民のスポーツ活動に関する調査を実施
16-1	「スポーツフィールド・TOKYO」プロジェクト	東京2020大会の都有会場等の観客向け無料Wi-Fiの運用		東京2020大会の都有会場等への観客向け無料Wi-Fiを整備完了、運用開始	観客向け無料Wi-Fiの運用	観客向け無料Wi-Fiの運用	観客向け無料Wi-Fiの運用	観客向け無料Wi-Fiの運用	観客向け無料Wi-Fiの運用
16-1	「スポーツフィールド・TOKYO」プロジェクト	国際大会の誘致・開催支援等		誘致支援 1件、開催支援 1件	誘致・開催支援	スポーツ振興と都市のプレゼンス向上、東京2020大会以降の競技施設の一層の有効活用等を図るため、国際大会の誘致（2件）・開催（3件）を支援	国際大会の誘致・開催支援、国際大会の誘致に向けた海外発信、女子U15ソフトボールワールドカップ2023の開催支援	国際大会の誘致・開催支援、国際大会の誘致に向けた海外発信	国際大会の誘致・開催支援、国際大会の誘致に向けた海外発信
16-1	「スポーツフィールド・TOKYO」プロジェクト	世界陸上・デフリンピック開催に向けた取組	再掲	-		世界陸上・デフリンピックの東京開催決定を受け、気運醸成のための広報PRや、ユニバーサルコミュニケーションの実現に向けた調査等を実施	気運醸成のための広報PRや、ユニバーサルコミュニケーションの実現に向けた技術発掘等、世界陸上・デフリンピックの開催に向けた取組を実施	気運醸成のための広報PRや、ユニバーサルコミュニケーションの実現に向けた技術発掘等、世界陸上・デフリンピックの開催に向けた取組を実施	気運醸成のための広報PRや、ユニバーサルコミュニケーションの盛り上げ、ユニバーサルコミュニケーションの大会における活用等、世界陸上・デフリンピックの開催に向けた取組を実施
16-1	「スポーツフィールド・TOKYO」プロジェクト	都立スポーツ施設映像配信システムの構築		システムの構築（東京体育館）	システムのテスト運用	都立スポーツ施設において、カメラの設置等により映像配信が可能な環境を構築し、テスト運用を実施	本稼働・対象施設の拡大	本稼働・対象施設の拡大	本稼働・対象施設の拡大
16-1	「スポーツフィールド・TOKYO」プロジェクト	東京ボランティアレガシーネットワークの運営	再掲	運営開始、大会関連ボランティア等のシステム登録（個人ユーザー8,392人（3月10日時点））	ブッシュ型の情報発信、セミナー・イベントの実施、ボランティアポイントの運用、一般都民等のシステム登録	・大会関連ボランティア等のシステム登録（個人ユーザー10,288人（3月31日時点）） ・LINEによる情報発信やオンライン交流会、ポイント制度等の開始 ・セミナー・イベントの開催	システムを通じた情報発信、ポイント制度の運用、セミナー・イベントの開催など、様々な取組を通じた大会関連ボランティア等の活動の継続・拡大と、ボランティア活動の裾野拡大	システムを通じた情報発信、ポイント制度の運用、セミナー・イベントの開催など、様々な取組を通じた大会関連ボランティア等の活動の継続・拡大と、ボランティア活動の裾野拡大	システムを通じた情報発信、ポイント制度の運用、セミナー・イベントの開催など、様々な取組を通じた大会関連ボランティア等の活動の継続・拡大と、ボランティア活動の裾野拡大

生活文化スポーツ局 3 年間のアクションプラン（事業実施計画）取組状況

戦略番号+プロジェクト番号	プロジェクト名	取組名	再掲	年次計画・実績、課題及び方向性					
				2021年度	2022年度		2023年度	2024年度	2025年度
				実績（年度末）	計画	実績（年度末）	計画	計画	計画
16-1	「スポーツフィールド・TOKYO」プロジェクト	パラスポーツを支える人材の裾野拡大と質の向上		・コーディネーター 1 名配置 ・学びの場の提供（e-learning、講習会）	ボランティアの定着や募集团体の活用能力向上	ボランティアに対してe-learning、講習会などの学びの場を提供するほか、募集团体に対して体験談などにより募集事例を紹介	ボランティアや募集团体などに対する情報発信や活動促進	ボランティアや募集团体などに対する情報発信や活動促進	ボランティアや募集团体などに対する情報発信や活動促進
16-2	「スポーツベニュー・レガシー」プロジェクト	戦略的活用策を踏まえた都立スポーツ施設の運営	再掲	活用に向けた情報収集・調査・分析等	次期指定管理者の選定	2023年度以降の次期指定管理者を選定	指定管理者による運営、各施設の特性を活かした多様な活用の推進	指定管理者による運営、各施設の特性を活かした多様な活用の推進	指定管理者による運営、各施設の特性を活かした多様な活用の推進
16-2	「スポーツベニュー・レガシー」プロジェクト	東京2020大会の都有会場等の観客向け無料Wi-Fiの運用	再掲	東京2020大会の都有会場等への観客向け無料Wi-Fiを整備完了、運用開始	観客向け無料Wi-Fiの運用	観客向け無料Wi-Fiの運用	観客向け無料Wi-Fiの運用	観客向け無料Wi-Fiの運用	観客向け無料Wi-Fiの運用
16-2	「スポーツベニュー・レガシー」プロジェクト	予約システム・キャッシュレス決済等の導入・対象拡大		（予約システム）海の森水上競技場、カヌー・スラロームセンター、大井ふ頭中央海浜公園ホッケー競技場で新たに運用開始 （キャッシュレス決済）一部施設を除き、都立スポーツ施設においてキャッシュレス化を実現	（予約システム）東京アクアティクスセンターで新たに運用開始（キャッシュレス決済）運用	（予約システム）東京アクアティクスセンターで新たに運用開始（キャッシュレス決済）運用	（予約システム）東京都パラスポーツトレーニングセンターで新たに運用開始（キャッシュレス決済）運用	（予約システム）運用（キャッシュレス決済）運用	（予約システム）東京辰巳アイスアリーナ（仮称）で新たに運用開始（キャッシュレス決済）運用
16-2	「スポーツベニュー・レガシー」プロジェクト	ネーミングライツの導入		導入に向けたスキームの整理	新規恒久施設において、導入に向けたスキームの整理、パートナー募集・選定、名称使用開始	導入に向けたスキームを整理	導入に向けた準備を進め、パートナー募集・選定、名称使用開始	導入に向けた準備を進め、パートナー募集・選定、名称使用開始	導入に向けた準備を進め、パートナー募集・選定、名称使用開始
16-2	「スポーツベニュー・レガシー」プロジェクト	区市町村のスポーツ環境整備に対する支援	再掲	身近なスポーツ活動の場を確保するための環境整備に対する支援を実施	身近なスポーツ活動の場を確保するための環境整備に対する支援を実施	区市町村が実施するスポーツ施設等の環境整備に係る取組に対する支援を実施	区市町村のスポーツの場を拡充する取組に対し支援	区市町村のスポーツの場を拡充する取組に対し支援	区市町村のスポーツの場を拡充する取組に対し支援
16-2	「スポーツベニュー・レガシー」プロジェクト	民間ノウハウ等を生かした施設運営（有明アリーナ）	再掲	東京2020大会後改修工事の実施、利用規則の策定や予約の受付開始など、開業に向けた準備を実施	夏頃開業、コンセッション方式による管理・運営	2022年 8 月に開業、コンセッション方式により管理・運営	コンセッション方式により管理・運営	コンセッション方式により管理・運営	コンセッション方式により管理・運営
16-2	「スポーツベニュー・レガシー」プロジェクト	有明アークスポーツパークの整備・運営	再掲	TOKYOスポーツレガシービジョンで、大会レガシーシーズンの整備概要及び民間事業者の創意工夫を活かす運営手法とし、地域のにぎわい創出に貢献する施設を併設することを公表 大会レガシーゾーン実施設計実施中	事業者公募・一部開業・全面開業、設計・工事	大会レガシーゾーンの工事に着手 事業者公募を実施	工事 事業者契約手続き 大会レガシーゾーン一部開業	工事 全面開業	運営
16-2	「スポーツベニュー・レガシー」プロジェクト	東京辰巳アイスアリーナ（仮称）の整備・運営	再掲	実施設計・施設運営計画（中間まとめ）公表	実施設計、施設運営計画の策定・公表	実施設計 施設運営計画の策定・公表	改修工事 指定管理者募集・選定準備	改修工事 指定管理者募集・選定	改修工事 開業・運営
16-2	「スポーツベニュー・レガシー」プロジェクト	東京都パラスポーツトレーニングセンターの整備・運営	再掲	実施設計、施設運営計画の策定・公表	改修工事、指定管理者募集・選定・開業予定	年度末の開業に向けて、改修工事、指定管理者募集・選定を実施し、2023年3月に開業	施設運営	施設運営	施設運営
16-3	「パラスポーツ・シティ」プロジェクト	都立特別支援学校体育施設の貸出・体験教室の実施	再掲	・体育施設の貸出事業対象校：27校 ・体験教室実施回数：74回	体験教室の取組強化（プログラムの充実・地元自治体等と連携）	・体育施設の貸出事業対象校：29校 ・体験教室実施回数：123回	体験教室の取組強化（プログラムの充実・地元自治体等と連携）	体験教室の取組強化（プログラムの充実・地元自治体等と連携）	体験教室の取組強化（プログラムの充実・地元自治体等と連携）
16-3	「パラスポーツ・シティ」プロジェクト	区市町村におけるスポーツ・医療・福祉・教育分野等が連携して行う取組の後押し		・モデル地区の連携体制による事業の試行（2地区） ・効果検証を踏まえ、区市町村補助事業におけるメニュー化	区市町村に波及させるための施策の実施	・区市町村に取組の効果を波及させるために地域ブロック会議等を実施 ・区市町村補助事業における支援メニューの活用実績 4 地区	区市町村に波及させるための施策の実施	区市町村に波及させるための施策の実施	区市町村に波及させるための施策の実施
16-3	「パラスポーツ・シティ」プロジェクト	東京都パラスポーツトレーニングセンターの整備・運営	再掲	実施設計、施設運営計画の策定・公表	改修工事、指定管理者募集・選定・開業予定	年度末の開業に向けて、改修工事、指定管理者募集・選定を実施し、2023年3月に開業	施設運営	施設運営	施設運営
16-3	「パラスポーツ・シティ」プロジェクト	重度障害者等が分身ロボットの遠隔操作でパラスポーツに参加できる機会を提供	-		都主催イベントでの活用（年間 6 回程度）	・都主催イベントでの活用：6 回 ・参加施設：12施設	パラスポーツの体験や他の参加者と交流できる機会を提供	-	-
16-3	「パラスポーツ・シティ」プロジェクト	障害のある人のウォーキングを促進	-		新規コース開拓・紹介（5コース）	・ウォーキングコース：バリアフリーに配慮した5コース設定 ・参集型イベントの実施：2回開催し86名が参加	新規コース開拓・紹介	新規コース開拓・紹介	新規コース開拓・紹介
16-3	「パラスポーツ・シティ」プロジェクト	気軽に取り組める運動動画の活用促進		7種類の運動動画を作成。活用促進のため、研修会を2回実施	活用促進のための研修等の実施	福祉施設の職員や障がい者スポーツ指導員等を対象にした研修を区部、多摩それぞれ1回ずつ実施。また、動画の利用促進を図るチラシを都内約1,700施設に配布	活用促進のための研修等の実施	-	-
16-3	「パラスポーツ・シティ」プロジェクト	パラスポーツコンシェルジュ	-		スポーツを始めたい障害のある方等への情報提供、企業等と競技団体の交流会を実施	スポーツを始めたい障害のある人や、パラスポーツの支援を検討している企業等に対して情報提供・助言を実施するとともに、企業等と競技団体との交流会を開催	スポーツを始めたい障害のある方等への情報提供、企業等と競技団体の交流会を実施	スポーツを始めたい障害のある方等への情報提供、企業等と競技団体の交流会を実施	スポーツを始めたい障害のある方等への情報提供、企業等と競技団体の交流会を実施
16-3	「パラスポーツ・シティ」プロジェクト	障害者のスポーツ施設利用促進	-		スポーツ施設における障害者の受入対応等をまとめたマニュアルを改訂	東京2020大会等を契機とした事例を収集しマニュアルを改訂。都内区市町村及び民間スポーツ施設約2,000箇所に配布	区市町村等におけるマニュアルの活用を促進	区市町村等におけるマニュアルの活用を促進	区市町村等におけるマニュアルの活用を促進
16-3	「パラスポーツ・シティ」プロジェクト	障害児・者の運動習慣定着支援事業	-		-	-	福祉施設等における運動支援、地域のスポーツ施設における運動プログラムの実施	福祉施設等における運動支援、地域のスポーツ施設における運動プログラムの実施	福祉施設等における運動支援、地域のスポーツ施設における運動プログラムの実施
16-3	「パラスポーツ・シティ」プロジェクト	デジタル技術を活用したパラスポーツ（eパラスポーツ）事業	-		-	-	福祉施設等に対し障害特性に応じたコントローラー等のスポーツ機器の貸与、交流会の実施	福祉施設等に対し障害特性に応じたコントローラー等のスポーツ機器の貸与、交流会の実施	福祉施設等に対し障害特性に応じたコントローラー等のスポーツ機器の貸与、交流会の実施

生活文化スポーツ局 3 年間のアクションプラン（事業実施計画）取組状況

戦略番号+プロジェクト番号	プロジェクト名	取組名	再掲	年次計画・実績、課題及び方向性						
				2021年度	2022年度		2023年度	2024年度	2025年度	
				実績（年度末）	計画	実績（年度末）	計画	計画	計画	
16-3	「パラスポーツ・シティ」プロジェクト	区市町村が実施するスポーツ振興の取組に対する支援	再掲	区市町村の取組に対する支援を実施	区市町村の取組に対する支援を実施	区市町村の取組に対する支援を実施	区市町村の取組に対する支援を実施	区市町村の取組に対する支援を実施	区市町村の取組に対する支援を実施	区市町村の取組に対する支援を実施
16-3	「パラスポーツ・シティ」プロジェクト	区市町村のスポーツ環境整備に対する支援	再掲	身近なスポーツ活動の場を確保するための環境整備に対する支援を実施	身近なスポーツ活動の場を確保するための環境整備に対する支援を実施	区市町村が実施するスポーツ施設等の環境整備に係る取組に対する支援を実施	区市町村のスポーツの場を拡充する取組に対し支援	区市町村のスポーツの場を拡充する取組に対し支援	区市町村のスポーツの場を拡充する取組に対し支援	区市町村のスポーツの場を拡充する取組に対し支援
16-3	「パラスポーツ・シティ」プロジェクト	都内の大学・企業等の所有スポーツ施設の活用	再掲	対象大学及び企業等の継続的な確保	対象大学及び企業等の継続的な確保	都内の大学・企業等の所有スポーツ施設を活用できるよう協定を締結し、都内スポーツ団体等が利用できる場を継続的に確保	対象大学及び企業等の継続的な確保	対象大学及び企業等の継続的な確保	対象大学及び企業等の継続的な確保	対象大学及び企業等の継続的な確保
16-3	「パラスポーツ・シティ」プロジェクト	パラスポーツを支える人材の裾野拡大と質の向上	再掲	・コーディネーター 1 名配置 ・学びの場の提供（e-learning、講習会）	ボランティアの定着や募集团体の活用能力向上	ボランティアに対してe-learning、講習会などの学びの場を提供するほか、募集团体に対して体験談などにより募集事例を紹介	ボランティアや募集团体などに対する情報発信や活動促進	ボランティアや募集团体などに対する情報発信や活動促進	ボランティアや募集团体などに対する情報発信や活動促進	ボランティアや募集团体などに対する情報発信や活動促進
16-3	「パラスポーツ・シティ」プロジェクト	パラスポーツセミナー	-	-	区市町村職員やスポーツ推進委員等を対象にセミナーを開催	地域におけるパラスポーツ振興のキーパーソンを育成するため、区市町村職員やスポーツ推進委員等を対象にセミナーを開催（対象別に計 4 回開催）	区市町村職員やスポーツ推進委員等を対象にセミナーを開催	区市町村職員やスポーツ推進委員等を対象にセミナーを開催	区市町村職員やスポーツ推進委員等を対象にセミナーを開催	区市町村職員やスポーツ推進委員等を対象にセミナーを開催
16-3	「パラスポーツ・シティ」プロジェクト	障がい者スポーツ指導員養成講習会の開催	-	初級及び中級障がい者スポーツ指導員養成講習会を開催（各 1 回）	パラスポーツの現場で指導や支援にあたる人材の裾野を拡大	初級及び中級障がい者スポーツ指導員養成講習会を開催し、パラスポーツの現場で指導や支援にあたる人材の裾野を拡大	パラスポーツの現場で指導や支援にあたる人材の裾野を拡大	パラスポーツの現場で指導や支援にあたる人材の裾野を拡大	パラスポーツの現場で指導や支援にあたる人材の裾野を拡大	パラスポーツの現場で指導や支援にあたる人材の裾野を拡大
16-3	「パラスポーツ・シティ」プロジェクト	パラスポーツ研修キャラバン	-	-	パラスポーツ振興の担い手となる団体の研修会へ講師を派遣	パラスポーツ振興の担い手となる団体が、主体的にその構成員に向けてパラスポーツの知識・情報を付与できるよう、団体の研修会等に計 6 回講師を派遣	スポーツ振興の担い手となる団体の研修会へ講師を派遣	スポーツ振興の担い手となる団体の研修会へ講師を派遣	スポーツ振興の担い手となる団体の研修会へ講師を派遣	スポーツ振興の担い手となる団体の研修会へ講師を派遣
16-3	「パラスポーツ・シティ」プロジェクト	パラスポーツの国際大会の開催支援	-	1 大会支援	開催支援	幅広いパラスポーツの国際大会の開催を支援（4 大会）	幅広いパラスポーツの国際大会の開催を支援	幅広いパラスポーツの国際大会の開催を支援	幅広いパラスポーツの国際大会の開催を支援	幅広いパラスポーツの国際大会の開催を支援
16-3	「パラスポーツ・シティ」プロジェクト	パラスポーツ大会の中継（TOKYOパラスポーツチャンネル）	-	テレビ・専用Webサイト等で 3 大会を中継	コンテンツ充実	コンテンツを充実しつつ、都民のパラスポーツ大会観戦機会を提供（6 大会）	コンテンツを充実	コンテンツを充実	コンテンツを充実	コンテンツを充実
16-3	「パラスポーツ・シティ」プロジェクト	パラスポーツに関する情報発信や普及に向けた取組	-	-	パラスポーツに関する情報や魅力の発信等を通じて、パラスポーツの普及や実施者の裾野拡大等を促進	イベントやSNSによるタイムリーな情報発信等を通じて、パラスポーツの普及や実施者の裾野拡大等を促進	パラスポーツに関する情報や魅力の発信等を通じて、パラスポーツの普及や実施者の裾野拡大等を促進	パラスポーツに関する情報や魅力の発信等を通じて、パラスポーツの普及や実施者の裾野拡大等を促進	パラスポーツに関する情報や魅力の発信等を通じて、パラスポーツの普及や実施者の裾野拡大等を促進	パラスポーツに関する情報や魅力の発信等を通じて、パラスポーツの普及や実施者の裾野拡大等を促進
16-3	「パラスポーツ・シティ」プロジェクト	パラスポーツ体験機会の創出	-	新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、「NO LIMITS CHALLENGE」をリアル及びオンラインで実施	身近な地域におけるパラスポーツの体験機会を創出	「パラスポーツ体験プログラム」計 15 会場実施	区市町村や大学など身近な地域においてパラスポーツの体験機会を創出	区市町村や大学など身近な地域においてパラスポーツの体験機会を創出	区市町村や大学など身近な地域においてパラスポーツの体験機会を創出	区市町村や大学など身近な地域においてパラスポーツの体験機会を創出
16-3	「パラスポーツ・シティ」プロジェクト	集中的にパラスポーツに触れる機会を創出	-	-	パラスポーツ月間（仮称）を開催	パラリンピックを開催した 8～9 月を「TOKYOパラスポーツ月間」と位置づけ、集中的にパラスポーツに触れる機会を創出	取組を推進	取組を推進	取組を推進	取組を推進
16-3	「パラスポーツ・シティ」プロジェクト	パラアスリートの発掘・育成・強化	-	75 名を「東京ゆかりアスリート認定選手」に認定し、競技活動を支援。東京ゆかりのアスリート 70 名がパラリンピックに出場（東京 2020 大会：62 名、北京 2022 冬季大会：8 名）	東京ゆかりのアスリート支援の強化	96 名を「東京ゆかりパラアスリート」に認定し、競技活動を支援	東京ゆかりのアスリートを支援	東京ゆかりのアスリートを支援	東京ゆかりのアスリートを支援	東京ゆかりのアスリートを支援
16-3	「パラスポーツ・シティ」プロジェクト	競技団体の組織基盤強化及び運営力向上等	-	プロボノを活用し、2 団体の組織基盤強化を支援	競技団体の自立促進支援	プロボノを活用し、2 団体の組織基盤強化を支援	競技団体の自立に向けた取組や、選手の発掘・育成や指導者育成等の取組などを支援	競技団体の自立に向けた取組や、選手の発掘・育成や指導者育成等の取組などを支援	競技団体の自立に向けた取組や、選手の発掘・育成や指導者育成等の取組などを支援	競技団体の自立に向けた取組や、選手の発掘・育成や指導者育成等の取組などを支援
16-3	「パラスポーツ・シティ」プロジェクト	東京都障害者スポーツ大会におけるオープン競技の実施	-	2 競技実施	オープン競技の実施	ハンドサッカーとフットサル（精神部門）を実施	オープン競技を実施	オープン競技を実施	オープン競技を実施	オープン競技を実施
16-4	「スポーツ・ウェルネス・シティ」プロジェクト	都市空間の活用（アーバン・フィットネス推進事業）	再掲	丸の内・KITTEにおいて、「アーバン・フィットネスin丸の内」を開催	都心部の公開空地等を活用してプロモーションを実施	立川と東京駅においてアーバン・フィットネスのイベントを開催し、運動用機器やフィットネス等を体験できる機会を提供	都心部の公開空地等を活用してプロモーションを実施	-	-	-
16-4	「スポーツ・ウェルネス・シティ」プロジェクト	誰もが身近な地域でスポーツを楽しめる環境の整備	再掲	-	地域のスポーツ環境の充実にに向けた取組を実施	地域のスポーツ環境の充実にに向けた取組を実施	地域のスポーツ環境の充実にに向けた取組を実施	地域のスポーツ環境の充実にに向けた取組を実施	地域のスポーツ環境の充実にに向けた取組を実施	地域のスポーツ環境の充実にに向けた取組を実施
16-4	「スポーツ・ウェルネス・シティ」プロジェクト	デジタルの力を活用したスポーツの機会創出	再掲	ピッチコンテストのコンテンツを活用	コンテンツの拡充	ピッチコンテストのコンテンツを活用	-	-	-	-
16-4	「スポーツ・ウェルネス・シティ」プロジェクト	東京 2020 大会の都有会場等の観客向け無料Wi-Fiの運用	再掲	東京 2020 大会の都有会場等への観客向け無料Wi-Fiを整備完了、運用開始	観客向け無料Wi-Fiの運用	観客向け無料Wi-Fiの運用	観客向け無料Wi-Fiの運用	観客向け無料Wi-Fiの運用	観客向け無料Wi-Fiの運用	観客向け無料Wi-Fiの運用
16-4	「スポーツ・ウェルネス・シティ」プロジェクト	民間ノウハウ等を生かした施設運営（有明アリーナ）	再掲	東京 2020 大会後改修工事の実施、利用規則の策定や予約の受付開始など、開業に向けた準備を実施	夏頃開業、コンセッション方式による管理・運営	2022 年 8 月に開業、コンセッション方式により管理・運営	コンセッション方式により管理・運営	コンセッション方式により管理・運営	コンセッション方式により管理・運営	コンセッション方式により管理・運営

生活文化スポーツ局 3 年間のアクションプラン（事業実施計画）取組状況

戦略番号+プロジェクト番号	プロジェクト名	取組名	再掲	年次計画・実績、課題及び方向性					
				2021年度	2022年度		2023年度	2024年度	2025年度
				実績（年度末）	計画	実績（年度末）	計画	計画	計画
16-4	「スポーツ・ウェルネス・シティ」プロジェクト	有明アーバンスポーツパークの整備・運営	再掲	TOKYOスポーツレガシージョンで、大会レガシージョンの整備概要及び民間事業者の創意工夫を活かす運営手法とし、地域のにぎわい創出に貢献する施設を併設することを公表 大会レガシージョン実施設計実施中	事業者公募・一部開業・全面開業、設計・工事	大会レガシージョンの工事に着手 事業者公募を実施	工事 事業者契約手続き 大会レガシージョン一部開業	工事 全面開業	運営
16-5	「世界陸上・デフリンピック」開催支援プロジェクト	世界陸上・デフリンピック開催に向けた取組	-	-	-	世界陸上・デフリンピックの東京開催決定を受け、気運醸成のための広報PRや、ユニバーサルコミュニケーションの実現に向けた調査等を実施	気運醸成のための広報PRや、ユニバーサルコミュニケーションの実現に向けた技術発掘等、世界陸上・デフリンピックの開催に向けた取組を実施	気運醸成のための広報PRや、ユニバーサルコミュニケーションの実現に向けた技術発掘等、世界陸上・デフリンピックの開催に向けた取組を実施	気運醸成のための広報PRや大会開催時の盛り上げ、ユニバーサルコミュニケーションの大会における活用等、世界陸上・デフリンピックの開催に向けた取組を実施
戦略20：都政の構造改革戦略									
20-2	SusHi Tech Tokyoプロジェクト	シビック・クリエイティブ・ベース東京 [CCBT]	再掲	-	スキーム構築・設置・運用	シビック・クリエイティブ・ベース東京 [CCBT] を2022年10月に開設。コアプログラム「CCBT Meetup」「アート×テックラボ」「アート・インキュベーション」「未来提案型キャンプ」を計画的に実施。	アートとデザインをテーマに、社会課題に取り組む市民参加型のプログラムや、スタートアップや研究機関との協働、イベントを通じたまちとの連携などを実施	アートとデザインをテーマに、社会課題に取り組む市民参加型のプログラムや、スタートアップや研究機関との協働、イベントを通じたまちとの連携などを実施	アートとデザインをテーマに、社会課題に取り組む市民参加型のプログラムや、スタートアップや研究機関との協働、イベントを通じたまちとの連携などを実施
20-2	SusHi Tech Tokyoプロジェクト	世界陸上・デフリンピック開催に向けた取組	再掲	-	-	世界陸上・デフリンピックの東京開催決定を受け、気運醸成のための広報PRや、ユニバーサルコミュニケーションの実現に向けた調査等を実施	気運醸成のための広報PRや、ユニバーサルコミュニケーションの実現に向けた技術発掘等、世界陸上・デフリンピックの開催に向けた取組を実施	気運醸成のための広報PRや、ユニバーサルコミュニケーションの実現に向けた技術発掘等、世界陸上・デフリンピックの開催に向けた取組を実施	気運醸成のための広報PRや大会開催時の盛り上げ、ユニバーサルコミュニケーションの大会における活用等、世界陸上・デフリンピックの開催に向けた取組を実施
20-2	SusHi Tech Tokyoプロジェクト	自転車の大会等の開催	再掲	ライドイベント・大会実施に向けたコース案検討や関係機関調整及び併催するスポーツ体験イベントの実施会場・内容検討等	ライドイベントなどの実施、大会等開催に向けた計画策定	臨海部において、自転車ライドイベント「レインボーライド」と、地域一体となってスポーツを楽しめるイベント「マルチスポーツ」を開催	臨海部でのイベントに加え、多摩自転車ロードレースや大会同日イベント等を開催	臨海部でのイベントや多摩自転車ロードレース、大会同日イベント等の開催を検討	臨海部でのイベントや多摩自転車ロードレース、大会同日イベント等の開催を検討
20-3	国際都市戦略プロジェクト	国際大会の誘致・開催支援等	再掲	誘致支援 1 件、開催支援 1 件	誘致・開催支援	スポーツ振興と都市のプレゼンス向上、東京2020大会以降の競技施設の一層の有効活用等を図るため、国際大会の誘致（2 件）・開催（3 件）を支援	国際大会の誘致・開催支援、国際大会の誘致に向けた海外発信、女子U15ソフトボールワールドカップ2023の開催支援	国際大会の誘致・開催支援、国際大会の誘致に向けた海外発信	国際大会の誘致・開催支援、国際大会の誘致に向けた海外発信
20-3	国際都市戦略プロジェクト	世界陸上・デフリンピック開催に向けた取組	再掲	-	-	世界陸上・デフリンピックの東京開催決定を受け、気運醸成のための広報PRや、ユニバーサルコミュニケーションの実現に向けた調査等を実施	気運醸成のための広報PRや、ユニバーサルコミュニケーションの実現に向けた技術発掘等、世界陸上・デフリンピックの開催に向けた取組を実施	気運醸成のための広報PRや、ユニバーサルコミュニケーションの実現に向けた技術発掘等、世界陸上・デフリンピックの開催に向けた取組を実施	気運醸成のための広報PRや大会開催時の盛り上げ、ユニバーサルコミュニケーションの大会における活用等、世界陸上・デフリンピックの開催に向けた取組を実施
20-3	国際都市戦略プロジェクト	だれもが文化でつながる国際会議：Creative Well-being TOKYO	再掲	新規事業の企画・開発	開催（国際会議・ショーケース等の実施）	6月28日から7月7日にかけて東京国立博物館等で国際会議・ショーケース等を実施	前年度の国際会議で共有した知見を進展させ、実施・検証	開催（国際会議・ショーケース等の実施）	前年度の国際会議で共有した知見を進展させ、実施・検証

※年次計画の記載内容は、実績値の確定や端数処理、『『未来の東京』戦略 version up 2023』による計画値の見直し等により、累計値の計算等が整合しない場合があります。

※各年度の計画欄について、複数年度にわたって実施する事業の場合、後年度の計画についても一括して記載している場合があります。

※2022年度からの新規事業や、既存事業であっても『『未来の東京』戦略 version up 2023』策定時に新たに3年間のアクションプランに位置づけた取組については、2021年度末（実績）の記載を「-」としています。